

工事特記仕様書	
・ 工 事 名	玉城町防災倉庫新築工事
・ 工事概要	
1. 工事場所	三重県度会郡玉城町佐田23番1
2. 敷地面積	583.40㎡
3. 工事内容	
棟名称	玉城町防災倉庫
構 造	鉄骨造 平屋建 カウイチ製 HKL-5050型同等品
建築面積	138.16㎡
延べ面積	138.16㎡
工事項目	建築工事・電気設備工事 一式

建築工事仕様	
1. 共通仕様	図面及び特記仕様書に記載されていない事項は、公共建築工事標準仕様書（「建築工事編」平成28年版）(以下「標準仕様書」という。)による。
2. 特記仕様	1)項目は、番号に 印の付いたものを適用する。 2)特記事項は、 印の付いたものを適用する。 3)項目に記載の ( ) 内番号は標準仕様書の当該項目、図又は表を示す。

章	項 目	特 記 事 項
① 一般共通事項	① 適用基準等	本特記事項に個別に記載の適用基準に加え、以下の基準等を適用する。 建築工事標準詳細図 建築鉄骨設計基準及び同解説 敷地調査共通仕様書 国土交通省大臣官房官庁営繕部整備課監修（最新版）
	② 発生材の処理等	・ 本工事は、その施工に特定建設資材を使用する新築工事等であって、その規模が「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」（平成12年5月31日法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。）施行令で定める建設工事の規模に関する基準以上の工事であるため、建設リサイクル法に基づき分別解体等及び特定建設資材の再資源化等の実施について適正な措置を講ずることとする。
	③ 施工条件	下記で指定するもの以外は監理者・建築主と協議し決定する。 ○ 施工可能日 ( ・ 指定なし ○ 打合せによる ) ○ 施工可能時間帯 ( ・ 指定なし ○ 打合せによる ) ○ 部位別の施工順序 ( ・ 指定なし ○ 打合せによる ) ○ 工事車両の駐車場 ( ・ 指定なし ○ 打合せによる ・ ( ) ) ○ 資材置場 ( ・ 指定なし ○ 打合せによる ・ ( ) )
	④ 概成工期	建築物等の使用を想定して総合試運転調整を行ううえで、関連工事を含めた各工事が支障のない状態にまで完了していること。
	5. 部分引渡し部分使用	・ 部分引渡しあり ・ 部分使用あり 指定部分 ( ・ ) 時期 ( 平成 年 月 日 ~ )
	6. 埋蔵文化財調査	埋蔵文化財調査が行われる場合は協力すること。 ・ 発見された場合、発掘調査等の実施あり
	⑦ 電気保安技術者	適用する
	⑧ 技能士	職種別に可能なものについては積極的に活用すること

⑨ 建築材料等	1) 本工事に使用する建築材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有する新品とするほか「建築材料・設備機材等品質性能評価事業建築材料等評価名簿」(最新版)と同等とする。  5) 本工事に使用する建築材料のホルムアルデヒド放散量等は、F 以上とする。  測定対象化学物質 ( 示したものとする。 ) 適用 施設用途 ホルムアルデヒド トルエン キソレン エチルベンゼン スレン パラジクロロベンゼン 取扱 取扱 取扱 住宅 その他
10. 化学物質の濃度測定 (1.5.9)	対象箇所 ( ・ ) 測定方法 ( ・ パッシブ法 ・ アクティブ法 ) 報告書提出部数 2部  標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は当該製品の指定工法による。  低騒音型・低振動型建設機械の指定に関する規程に基づき指定された建設機械の使用に努めること。
⑩ 特別な材料の工法	
⑪ 騒音・振動の防止	
⑫ 工事写真	営繕工事写真撮影要領(国土交通省大臣官房官庁営繕部監修(平成31年版))に従い撮影する。 電子納品とし、次のものを提出する。 CD 部数は「18 電子納品」を参照 全写真のサムネームを印刷したもの ( A4版用紙 ) 1部 代表的写真を提出し、L版相当サイズ ( A4版用紙に 1 ページ当たり 3 枚 ) で印刷したもの 1部  ○ 作成する ( ○ 完成図 ・ 保全に関する資料 ・ ( ) ) ○ 完成図作図範囲 ( 一式 ) 完成図はCADにより作成することとし、著作権にかかる使用権は発注者に移譲するものとする。 ○ CADによる作成 ( 要 ) ・ 不要 ) ただし、作成できない場合は建築主との協議による。 ○ CADによる提出 ( 要 ) ・ 不要 ) ただし、作成できない場合は建築主との協議による。
⑬ 完成図等	○ デジタルカメラで撮影し、全てL版相当サイズで印刷する。 ( A4版用紙に1ページあたり3枚 ) 1部 ○ アルバム 1部 ( 大きさ 335mm × 290mm程度 ) ・ 専門家が撮影し、アルバム編集の上提出 1部 ○ 箇所数は外観4面各室2面程度とする。 規定の箇所数が確保できない場合には、建築主と協議すること。
⑭ 完成写真	
⑮ 設備工事との取合い	施工範囲 ○ 図示した鉄筋コンクリート部の貫通孔、開口部の補強 ○ 図示した壁、天井の仕上材、下地材の切り込み及び補強 ○ 駆動装置又は電動建具等の2次側配管配線及び操作スイッチ施工図 ○ 設備機器の位置、取合い等の検討できる施工図を提出して、監督員の承諾を受けること。
⑯ 設計GL	○ 図示のベンチマーク(B.M) mm ( 現状地盤はB.M mm )
⑰ 養生その他	工事施工に際し既存部分を汚損又は損傷した場合は、構造・仕上げ共、既存にない補修すること。
⑱ 消防提出書類	1) 消火器の設置届については、電気及び機械設備にて設置届が不要な場合は、建築にて設置届を提出するものとする。 2) 防火対象物使用開始届については書類の作成 ( 建築図面の用意及び建築に関する部分の記述 ) を行うこと。
⑳ 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重	建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速 V <sub>0</sub> = 34 m/s 地表面粗度区分 ( ・ ○ ・ ) 積雪区分 ( 30 ) cm

② 仮設工事	1. 建築主事務所 (2.3.1)	任意 ・ 設置する。 建築主事務所規模 ( 単位 : ㎡ ) 適用 規模 10程度 20程度 35程度 65程度 100程度
	2. 建築主事務所 (2.3.1) の備品	種類 机・いす 書棚 黒板・白板 掛時計 温度計 数量 組 台 個 個 個 種類 長靴 雨合羽 保護帽 懐中電灯 衣類ロッカー 数量 足 着 個 個 台 種類 消火器 掃除具 受注者加入電話・FAX インターネット 冷暖房機器 数量 個 個 台 台 台 建築主職員事務所の仕上げ 部 位 等 仕 上 げ 床 合板張り又はビニール床シート張り 内壁・天井 合板又はせっこうボード張り、合成樹脂エマルジョン塗り 屋根 溶融亜鉛めっき鋼板又は鉄板張り、調合ペイント塗り
	③ 仮設便所	構内既存の施設 ・ 利用できる ○ 利用できない
	④ 工事用水	構内既存の施設 ○ 利用できる ( ○ 有償 ・ 無償 ) ・ 利用できない
③ 土工事	⑤ 工事用電力	構内既存の施設 ・ 利用できる ( ・ 有償 ・ 無償 ) ○ 利用できない 本工事で新規受電または既設電気回路に接続し通電した時から工事に起因する電力料金は本工事に含まれる。 配置 ・ 工事期間中 ・ 図示 ( )
	6. 交通誘導員	① 埋戻し及び盛土 (3.2.3) (表3.2.1) ② 建設発生土の処理 (3.2.5) 3. 山留めの撤去 (3.3.3)
	④ 地業工事	1. 杭の施工管理 2. 試験杭及び試験掘 (4.2.2) 3. 杭の支持地盤 4. 水平方向の位置ずれ 5. 杭の載荷試験 (4.2.3) 6. 地盤の載荷試験 (4.2.4) 7. 既製コンクリート杭 (4.3.2) (4.3.3) (4.3.4) (4.3.5) (4.3.7)

8. 鋼杭地業 (4.4.2) (表4.4.2) (4.4.4) (4.3.3) (4.3.5) (4.3.6)	① 鋼管杭 ・ SKK400 ・ SKK490 ・ STK490 ・ H形鋼杭 ・ SHK400 ・ SHK490M 径 ・ 300 ・ 350 ・ 400 ・ 450 ・ ( 355.6 ) 長さ ( )m ② 先端形状 ・ 開放形 ・ 羽根付 ③ 補強方法 ・ 補強バンド ・ ( ) ④ 継手 ・ JISA5525(鋼管くい)	施工方法 ・ 打込み工法 (設計支持力 ) (打込み杭の推定支持力の算定方法 ) ・ 打撃工法 ・ プレボリング打撃併用工法 (掘削深さ 設計GL m 掘削径 mm) ・ セメントミルク工法 ・ オーガーの支持地盤への掘削深さ ( ・ ( )m ・ 図示 ( 図面番号 : ) ) ・ 杭の支持地盤への根入れ深さ ( ・ ( )m ・ 図示 ( 図面番号 : ) ) ・ 特定埋込杭工法 ( プレボリング拡大根固め工法とする。 ) 継手 ・ アーク溶接 ・ 無溶接継手 ( 工法 : 認定工法 ) 杭頭の処理 ・ 行う ・ 行わない
	9. 場所打ちコンクリート杭地業 (4.5.4) (4.5.5) (4.5.3)	施工方法 ・ アースドリル工法 ・ リバース工法 ・ オールケーシング工法 ・ 鋼管コンクリート杭工法 拡底 ・ 行わない ・ 行う ( ) 鉄筋 ・ 鉄筋の種類は標仕[5章2節]による 帯筋 ・ 図示 ( 図面番号 : ) 鉄筋ごこの補強 ・ 標仕[4.5.3](a)( )による ・ 図示 ( 図面番号 : ) 孔壁の超音波測定 ・ 行う ・ 行わない コンクリートの種別 ・ A種 ・ B種 設計基準強度 ( )N/mm セメントの種類 ・ 高炉セメントB種 ・ ( ) 最小かぶり厚さ ( )mm 構造体強度補正値 ( S ) ・ 3 N/mm ・ ( )
	① 砂及び砂利地業 (4.6.3)	・ ( 柱状改良、表層改良 ) 工法 ・ 六価クロム溶出試験 ・ 室内配合試験 ・ 一軸圧縮試験 厚さ ( mm ) ・ 60 ○ 100 リサイクル砕石 可 ○ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。
	② 漆コンクリート地業 (4.6.4)	厚さ ( mm ) ○ 50 ・ ( ) ○ 仕上がりレベルを計測し、記録すること。
③ 床下防湿層 (4.6.5)	施工範囲 ・ 図示 ( ) ○ ポリエチレンフィルム ( 厚さ ○ 0.15mm以上 ・ ( ) ) ○ 防湿層の重ね幅、基礎梁へののみ込みは、250mm以上とする。	

備考		名称			図面番号	
		玉城町防災倉庫新築工事設計図				
		DATE	DRAW	CHECK	図名	A3 N.S
		2023.03.31			特記仕様書-1	A2 N.S
						No. A-01

5 鉄筋工事	1.鉄筋の種類 (5.2.1)	<table border="1"> <tr><th>種類の記号</th><th>径</th><th>備考</th></tr> <tr><td>○SD295A</td><td>○D16以下</td><td></td></tr> <tr><td>・SD295B</td><td>・( )</td><td></td></tr> <tr><td>○SD345</td><td>○D19以上</td><td>○梁主筋</td></tr> </table> <p>・建築基準法第37条の規定に基づき認定を受けたもの</p>	種類の記号	径	備考	○SD295A	○D16以下		・SD295B	・( )		○SD345	○D19以上	○梁主筋	4.セメント (6.3.1) (表6.3.1)	種類 ○普通ポルトランドセメント又は混合セメントA種	7 鉄骨工事	1.施工管理技術者 (7.1.4)	○適用する	4.溶接作業における技能資格者 (7.6.3)	溶接作業の技量付加試験 ○行わない ・ 行う													
	種類の記号	径	備考																															
○SD295A	○D16以下																																	
・SD295B	・( )																																	
○SD345	○D19以上	○梁主筋																																
2.溶接金網 (5.2.2)	網目の形状、寸法 鉄線の径 (mm) ・4 ・5 ・6 ・( ) 寸法(mm) ・100×100 ・150×150 ・( )	2.製作工場 (7.1.3)	(株)日本鉄骨評価センター又は(社)全国鐵構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定めるグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 ○J ・R ・M ・H ・S	5.溶接部の開先 (7.6.4)	開先の形状 ○図示(図面番号: )																													
3.内法直径 (5.3.2)	90°未満の折曲げの内法直径 ・図示(図面番号: )	3.鋼材 (7.2.1)	材質 ○図示(図面番号: ) 亜鉛メッキ 種類 2種 HDZ55 種別 A種 ・ B種 溶融亜鉛メッキ JIS H8641 メッキ用エア-抜き穴は施工図による	6.溶接施工 (7.6.7)	エンドタブの切除 ・無し ○有り(適用箇所 図示(図面番号: )) スカラップの形状 ・図示(図面番号: ) ・( )																													
4.継手 (5.3.4)	<table border="1"> <tr><th></th><th>径</th><th>部位</th></tr> <tr><td>○重ね継手</td><td>○全て</td><td></td></tr> <tr><td>・ガス圧接</td><td>・D19以上</td><td>・梁主筋</td></tr> </table> <p>主筋及び耐力壁の重ね継手の長さ ○標仕[5.3.4](c)(1)による ・図示(図面番号: )</p> <p>継手位置 ○各部配筋参考図による ・図示(図面番号: )</p> <p>鉄筋定着 ○標仕 表5.3.4 ・図示(図面番号: )</p>		径	部位	○重ね継手	○全て		・ガス圧接	・D19以上	・梁主筋	4.高力ボルト (7.2.2) (7.3.2) (7.4.2) (7.4.7)	種類 ○トルシア形高力ボルト2種(S10T) ・JIS形高力ボルト2種(F10T) ・溶融亜鉛めっき高力ボルト1種(F8T相当)	17.溶接部の試験 (7.6.11)	試験の種類 ・超音波探傷試験 ・( )																				
	径	部位																																
○重ね継手	○全て																																	
・ガス圧接	・D19以上	・梁主筋																																
5.鉄筋のかぶり厚さ及び間隔 (5.3.5)	軽量コンクリートで土に接する部分 ○無し ・有り(適用箇所: ) 最小かぶり厚さ ( )mm 耐久性上不利な部分(塩害を受けるおそれのある部分等) ○無し ・有り(適用箇所: 基礎、地中梁等) 最小かぶり厚さ (打合せによる)mm	5.普通ボルト (7.2.3) (7.4.2)	ボルトの径 ○図示(図面番号: )	18.錆止め塗装 (7.8.3)	鉄骨鉄筋コンクリート造の鋼製スリ-プの内面(鉄骨に溶接されたものに限る) ・標仕[18.3.2]、[表18.3.1] ( )種 耐火被覆材の接着する面への塗装 ・行わない ・行う 適用箇所 図示(図面番号: ) 種類 ・標仕[18.3.2]、[表18.3.1] ( )種 ・標仕[18.3.2]、[表18.3.2] ( )種																													
6.各部配筋 (5.3.7)	○図示(図面番号: )	6.溶融亜鉛めっき高力ボルト (7.12.4) (7.4.2)	高力ボルトの径 ○図示(図面番号: ) ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等 すべり係数試験 ○行わない ・ 行う 試験方法等 ・( ) JIS形、ナット回転法かつボルト長がねじの5倍を超える場合の回転量 ・( )°	19.耐火被覆 (7.9.2)	<table border="1"> <tr><th>部位</th><th>種別</th><th>仕様</th></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td></tr> </table>	部位	種別	仕様																										
部位	種別	仕様																																
7.圧接完了後の試験(5.4.9)	採取試験方法 ・超音波探傷試験 ・引張試験	7.型枠 (6.8.2)(6.8.3)	材料 ○複合合板 (厚さ(mm) ○12 ・( )) 打増し厚さ ○図示(図面番号: ) 誘発目地、打継ぎ目地、化粧目地の位置、形状及び寸法 ○図示(図面番号: )	20.軽量形鋼構造 (7.11.2)	接合部(ボルト接合の場合) ・普通ボルト接合 ・( )																													
8.機械式継ぎ手及び溶接継手 (5.5.2)	・機械式継手 種類( ) 工法( ) 品質の確認方法( ) 修正方法( ) ・溶接継手 工法( ) 品質の確認方法( ) 修正方法( )	8.コンクリート強度試験 (6.9.3)	圧縮強度試験の供試体の材齢 ○材齢28日 ○型枠脱型用 適宜 ○材齢28日を超え91日以内	8 ブロック・ALCパネル・押出成形セメント板	種類 ・空洞ブロック16 圧縮厚さ ・図示(図面番号: ) 正味厚さ ・図示(図面番号: ) モデュール呼び寸法 ・図示(図面番号: ) 各部の配筋 ・図示(図面番号: ) コンクリートの調合 ・標仕[表8.2.2]以外のとき ・21N/mm ・( )																													
9.軽量コンクリート (6.10.1) (表6.10.1)		9.軽量コンクリート (6.10.1) (表6.10.1)	種別 ・1類 ・2類 適用箇所( ) 適用期間( ) ・調和管理強度、調合強度を積算温度を基に定める	1.補強コンクリートブロック造 (8.2.2)(8.2.3) (8.2.4)	2.コンクリートブロック帳壁及び塀 (8.3.2)(8.3.3)	ブロックの種別 ・標仕[表8.3.1] ・( ) ブロックの厚さ ・図示(図面番号: ) 各部の配筋 ・図示(図面番号: ) 化粧 ・有り ・無し																												
10.寒中コンクリート (6.11.2)		10.寒中コンクリート (6.11.2)	適用箇所 標仕[6.14.1]による ・上記以外の適用箇所 ( ) 設計基準強度 ・18(N/mm) ・( ) (N/mm) スランブ ・15cm ・18cm	3.ALCパネル (8.4.2) (8.4.3) (8.4.4) (表8.4.2) (8.4.5) (表8.4.3)	<table border="1"> <tr><th rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">単位荷重(N/mm)</th><th colspan="2">呼び寸法</th><th rowspan="2">構法</th><th rowspan="2">耐火性能</th></tr> <tr><th>厚さ(mm)</th><th>幅(mm)</th></tr> <tr><td>・外壁パネル</td><td>・( )</td><td>・100</td><td rowspan="4">600</td><td>・A種・B種</td><td>・( )時間 ・無し</td></tr> <tr><td>・間仕切壁パネル</td><td>・( )</td><td>・100</td><td>・C種・D種</td><td>・( )時間 ・無し</td></tr> <tr><td>・屋根パネル</td><td>・( )</td><td>・100</td><td>・F種</td><td>・( )時間 ・無し</td></tr> <tr><td>・床パネル</td><td>・( )</td><td>・100 ・120 ・150</td><td>・F種</td><td>・( )時間 ・無し</td></tr> </table>	種類	単位荷重(N/mm)	呼び寸法		構法	耐火性能	厚さ(mm)	幅(mm)	・外壁パネル	・( )	・100	600	・A種・B種	・( )時間 ・無し	・間仕切壁パネル	・( )	・100	・C種・D種	・( )時間 ・無し	・屋根パネル	・( )	・100	・F種	・( )時間 ・無し	・床パネル	・( )	・100 ・120 ・150	・F種	・( )時間 ・無し
種類	単位荷重(N/mm)	呼び寸法		構法	耐火性能																													
		厚さ(mm)	幅(mm)																															
・外壁パネル	・( )	・100	600	・A種・B種	・( )時間 ・無し																													
・間仕切壁パネル	・( )	・100		・C種・D種	・( )時間 ・無し																													
・屋根パネル	・( )	・100		・F種	・( )時間 ・無し																													
・床パネル	・( )	・100 ・120 ・150		・F種	・( )時間 ・無し																													
11.無筋コンクリート (6.14.1)		11.無筋コンクリート (6.14.1)	適用箇所 標仕[6.14.1]による ・上記以外の適用箇所 ( ) 設計基準強度 ・18(N/mm) ・( ) (N/mm) スランブ ・15cm ・18cm	4.押出成形セメント板 (8.5.2) (8.5.3) (8.5.4) (表8.5.1) (8.5.5) (表8.5.2)	<table border="1"> <tr><th>種類</th><th>表面形状及び原料区分</th><th>板厚(mm)</th><th>働き幅(mm)</th><th>工法</th></tr> <tr><td>・外壁パネル</td><td>・フラットパネル ・デザインパネル ・タイルベースパネル<sup>△</sup></td><td>・( )</td><td>・( )</td><td>・A種 ・B種</td></tr> <tr><td>・間仕切壁パネル</td><td>・フラットパネル ・デザインパネル ・タイルベースパネル<sup>△</sup></td><td>・( 60 )</td><td>・( 600 )</td><td>・B種 ・C種</td></tr> </table>	種類	表面形状及び原料区分	板厚(mm)	働き幅(mm)	工法	・外壁パネル	・フラットパネル ・デザインパネル ・タイルベースパネル <sup>△</sup>	・( )	・( )	・A種 ・B種	・間仕切壁パネル	・フラットパネル ・デザインパネル ・タイルベースパネル <sup>△</sup>	・( 60 )	・( 600 )	・B種 ・C種														
種類	表面形状及び原料区分	板厚(mm)	働き幅(mm)	工法																														
・外壁パネル	・フラットパネル ・デザインパネル ・タイルベースパネル <sup>△</sup>	・( )	・( )	・A種 ・B種																														
・間仕切壁パネル	・フラットパネル ・デザインパネル ・タイルベースパネル <sup>△</sup>	・( 60 )	・( 600 )	・B種 ・C種																														
12.マスコンクリート (6.13.1) (6.13.2)	普通コンクリートの設計基準強度 <table border="1"> <tr><th>設計基準強度 Fc</th><th>適用箇所</th><th>スランブ</th></tr> <tr><td>○21(N/mm)</td><td>基礎</td><td>○18(cm)</td></tr> <tr><td>○21(N/mm)</td><td>土間コンクリート</td><td>○18(cm)</td></tr> <tr><td>○18(N/mm)</td><td>捨コン</td><td>○15(cm)</td></tr> </table> <p>軽量コンクリートの種類 ・1類 ・2類</p> <p>軽量コンクリートの設計基準強度  <table border="1"> <tr><th>設計基準強度 Fc</th><th>適用箇所</th><th>気乾単位容積質量</th><th>所要気乾単位容積質量</th><th>スランブ</th></tr> <tr><td>・(N/mm)</td><td>・</td><td>・t/m<sup>3</sup>程度</td><td>・</td><td>・(cm)</td></tr> <tr><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td><td>・</td></tr> </table> </p>	設計基準強度 Fc	適用箇所	スランブ	○21(N/mm)	基礎	○18(cm)	○21(N/mm)	土間コンクリート	○18(cm)	○18(N/mm)	捨コン	○15(cm)	設計基準強度 Fc	適用箇所	気乾単位容積質量	所要気乾単位容積質量	スランブ	・(N/mm)	・	・t/m <sup>3</sup> 程度	・	・(cm)	・	・	・	・	・	12.マスコンクリート (6.13.1) (6.13.2)	セメントの種類 ・高炉セメントB種 ・普通ポルトランドセメントにJIS A 6206に適合するコンクリート用高炉スラグ微粉末の4000を混合したもの ・中庸熱ポルトランドセメント ・低熱ポルトランドセメント ・フライアッシュセメントB種	2.溶接材料 (7.2.5)	○標仕[7.2.5](a)(b)以外の溶接材料 材料及び使用箇所 材料 ・( ) 使用箇所 ・図示(図面番号: )	パネルの出隅及び入隅のパネル接合部、並びにパネルと他部材との取合い部の目地幅 (mm) ・( ) 伸縮目地への耐火目地材の充填 ・適用する(材料: )	
設計基準強度 Fc	適用箇所	スランブ																																
○21(N/mm)	基礎	○18(cm)																																
○21(N/mm)	土間コンクリート	○18(cm)																																
○18(N/mm)	捨コン	○15(cm)																																
設計基準強度 Fc	適用箇所	気乾単位容積質量	所要気乾単位容積質量	スランブ																														
・(N/mm)	・	・t/m <sup>3</sup> 程度	・	・(cm)																														
・	・	・	・	・																														
13.流動化コンクリート (6.15.1)	類別 ○類 ・類	13.流動化コンクリート (6.15.1)	適用箇所 標仕[6.14.1]による ・上記以外の適用箇所 ( ) 設計基準強度 ・18(N/mm) ・( ) (N/mm) スランブ ・15cm ・( )	9.タンパ-ックル (7.2.6)	種類 建築用タンパ-ックル鋼 ○割枠式 ・( ) 建築用タンパ-ックルボルト ○羽子板ボルト ・( )	4.押出成形セメント板 (8.5.2) (8.5.3) (8.5.4) (表8.5.1) (8.5.5) (表8.5.2)	種類 表面形状及び原料区分 板厚(mm) 働き幅(mm) 工法	パネル相互の目地幅 (mm) ・長辺 8以上、短辺 15以上 ・( ) 出隅及び入隅のパネル接合目地の目地幅 (mm) ・15 ・( ) パネルに欠き込みを行う場合 ・パネル開口の限度 ・図示(図面番号: )																										
14.混和材料 (6.3.1) (6.3.2)	合板せき板を用いる場合の打放し仕上げの種類 ・A種 ○B種 ・C種	14.混和材料 (6.3.1) (6.3.2)	混和剤の種類、使用方法、使用量 ○標仕[6.3.1](d)(i)、[6.3.2](2)(vi)による ・( ) 混和材の種類、使用方法、使用量 ○標仕[6.3.1](d)(i)、標仕[6.3.2](2)(vi)による ・( )	10.デッキプレート (7.2.7)(7.7.8)	材質、形状及び寸法 ・図示(図面番号: ) 溶接方法 ・図示(図面番号: )	10.デッキプレート (7.2.7)(7.7.8)	材質、形状及び寸法 ・図示(図面番号: ) 溶接方法 ・図示(図面番号: )																											
6 コンクリート工事	1.コンクリートの種類及び強度 (6.2.1)(6.2.2) (6.2.4) (6.11.1) (6.11.3) (6.10.1)	2.コンクリートの種類 (6.2.1) (表6.2.1)	3.コンクリートの仕上げ (6.2.5)	7.アンカーボルト (7.2.4) (7.10.3) (表7.10.1) (表7.2.3) (7.4.2)	7.アンカーボルト (7.2.4) (7.10.3) (表7.10.1) (表7.2.3) (7.4.2)	10.デッキプレート (7.2.7)(7.7.8)	材質、形状及び寸法 ・図示(図面番号: ) 溶接方法 ・図示(図面番号: )																											

1. アスファルト防水 (表9.2.3) ~(表9.2.8)	種別	施工箇所
(9.2.2) (9.2.3)	改質アスファルトシート	
	種類・標仕 [表9.2.3] ~ 標仕 [表9.2.8] ・ 図示 ( )	
	厚さ・標仕 [表9.2.3] ~ 標仕 [表9.2.8] ・ 図示 ( )	
	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート	
	種類・標仕 [表9.2.5] ~ 標仕 [表9.2.8] ・ 図示 ( )	
	厚さ・標仕 [表9.2.5] ~ 標仕 [表9.2.8] ・ 図示 ( )	
	絶縁用シート	
	・ ポリエチレンフィルム (厚さ 0.15mm以上)	
	・ フラットヤークロス (70g/m <sup>2</sup> )	
	押入金物	
	・ アルミ製 L30×15×2.0	
	断熱材	
	・ 屋根保護防水	
	種類・標仕 [表9.2.5] ~ 標仕 [表9.2.8] ・ 図示 ( )	
	厚さ ( )	
	・ 屋根露出防水	
	種類・A種硬質ウレタンフォーム保温材保温板2種1号	
	・ A種硬質ウレタンフォーム保温材保温板2種2号	
	厚さ ( )	
	・ 脱気装置	
	種類 ( ) 設置数量 図示(図面番号: )	
(表9.2.7)	・ 仕上げ塗料	
(表9.2.8)	種類 ( ) 使用量 ( )	
(9.2.4)	・ 防水層下地モルタル塗 (施工箇所 図示(図面番号: ))	
(9.2.5)	ルーフトロン回り立ち上がり部周辺断熱材の張りじまい位置 ・ (図面番号 )	
	保護コンクリートの厚さ	
(9.2.3)	こて仕上げ ・ 水下 80mm以上 ( )	
	床タイル張り ・ 水下 60mm以上 ( )	
	屋上排水溝の適用	
	・ 適用する	
	屋内防水	
	保護層 ・ 設ける(適用箇所 図示(図面番号: ))	
	・ 設けない	
2. 改質アスファルトシート防水 (9.3.2) (9.3.3)	種別	施工箇所
(表9.3.1) ~(表9.3.3)	改質アスファルトシート	
	種類・標仕 [表9.3.1] ~ 標仕 [表9.3.3] ・ 図示 ( )	
	厚さ・標仕 [表9.3.1] ~ 標仕 [表9.3.3] ・ 図示 ( )	
	部分粘着層付改質アスファルトルーフィングシート	
	種類・標仕 [表9.3.1] ~ 標仕 [表9.3.3] ・ 図示 ( )	
	厚さ・標仕 [表9.3.1] ~ 標仕 [表9.3.3] ・ 図示 ( )	
	断熱材	
(表9.3.1)	・ 屋根保護防水	
	厚さ ( )	
	・ 屋根露出防水	
	種類・A種硬質ウレタンフォーム保温材保温板2種1号	
	・ A種硬質ウレタンフォーム保温材保温板2種2号	
	厚さ ( )	
(9.3.3)	・ 脱気装置	
	種類 ( ) 設置数量 図示(図面番号: )	
3. 合成高分子系ルーフィングシート防水 (9.4.2) (9.4.3)	種別	施工箇所
(表9.4.1)	断熱工法の場合の断熱材	
	・ 標仕 [表9.4.2] による ・ 図示 (図面番号: )	
(9.4.2)	絶縁用シート	
(9.4.4)	・ 発砲ポリエチレンシート	
	( )	
	露出の場合の保護塗装 ・ カラー ・ シルバー	
	目地処理(接着工法)	
	・ PCコンクリート下地の場合 図示(図面番号: )	
	増張り	
	・ S-F1の場合のPCコンクリート部材の入隅部 図示(図面番号: )	

4. 塗膜防水 (9.5.3) (表9.5.1) (表9.5.2)	施工箇所	種別								
		X-2								
		X-2								
		Y-1								
		Y-2								
	種別X-1における脱気装置									
	種類 ( ) 設置数量 図示(図面番号: )									
	種別Y-2における保護層 図示(図面番号: )									
5. ケイ酸質系塗布防水 (9.6.1) (9.6.3) (9.6.4)	適用部位									
	・ 図示 (図面番号: )									
	防水層の種類及び工程									
	・ C-UI									
	・ C-UP									
	下地処理									
	・ 図示 (図面番号: )									
⑥ シーリング (9.7.2) (表9.7.1)	標仕[表9.7.1]による									
	施工箇所	目地寸法	種類							
	外部金属廻	10×10	MS-2							
(9.7.5)	接着性試験									
	・ 簡易接着性試験									
	・ 引張接着性試験									
10 石工事	1. 天然石 (10.2.1) (表10.2.1) (表10.2.2)	使用部位	種類(名称)	品質	寸法・厚さ(mm)	表面仕上げ	工法	形状		
		床		・ 2等		・ 粗磨き ・ ( )				
		壁		・ 1等		・ 水磨き ・ ( )				
	(10.1.5)	・ 清掃は床面ワックスを使用する								
	(表10.2.1)	・ ジェットバーナー仕上面のバフ仕上有り								
	(10.6.2)	石裏面処理(床面)								
		・ 適用する ・ 適用しない								
	(10.1.3)	裏打ち処理								
		・ 適用する ・ 適用しない								
		・ 粗面仕上げの場合のみ込み部分の仕上げ ( )								
		・ 割付 図示(図面番号: )								
		・ 標仕[10.1.3](a)による								
	2. テラゾ (10.2.1) (表10.2.2)	使用部位	種石の種類	種石の大きさ	寸法による区分	表面仕上				
			・ 大理石	・ 1.5-12mm	・ 300型 ・ 400型	・ ( )				
		テラゾブロック								
		使用部位	種石の種類	種石の大きさ	形状	仕上げ面	寸法(mm)	表面仕上		
			・ 大理石	・ 1.5-12mm	・ 平もの ・ 役もの	・ 片面 ・ 両面	・ ( )	・ ( )		
	3. 外壁湿式工法 (10.2.2) (10.2.3) (10.3.2) (10.3.3)	受け金物の材質、形状、寸法								
		・ ( )								
		ドレンパイプの材質								
		・ 樹脂ネット製パイプ クロスメッシュ巻き 25-35								
		・ ( )								
		下地ごしらえ								
		・ 流し筋工法 ・ あと施工アンカー工法								
		・ あと施工アンカー横筋流し工法								
		アンカーの材質及び径 ・ SS400 M12 ( )								
		あと施工アンカーの材質及び形状 ( )								
		目地 一般目地								
		目地幅(mm) ・ 6以上 ( )								
		シーリング材 ・ 適用する								
		伸縮調整目地								
		位置								
		・ 標仕[表11.1.1]による ・ 図示(図面番号: )								
		シーリング材の目地寸法								
		・ 幅、深さとも6mm以上 ・ 図示(図面番号: )								

10 石工事	4. 内壁空積工法 (10.4.2) (10.3.3)	下地ごしらえ
		・ あと施工アンカー横筋流し工法 ・ あと施工アンカー工法
		アンカーの材質及び径 ・ SS400 M12 ( )
		目地 一般目地
		目地幅(mm) ・ 6以上 ( )
		シーリング材 ・ 適用する
		伸縮調整目地
		位置
		・ 6mごと ・ 図示(図面番号: )
		シーリング材の目地寸法
		・ 幅、深さとも6mm以上 ・ 図示(図面番号: )
	5. 乾式工法 (10.2.2) (10.5.3)	取り付け工法
		・ スライド式 ・ ロッキング式
		アンカーの材質及び径 ( )
		あと施工アンカーの材質及び形状 ( )
		目地幅(mm) ・ 8以上 ( )
	6. 床及び階段の石張り (10.6.2) (10.6.3)	目地 一般目地
		目地幅(mm) ・ 屋内4mm以上、屋外3-6mm
		・ 図示(図面番号: )
		シーリング材 ・ 適用する
		伸縮調整目地
		位置
		・ 表面積30m <sup>2</sup> ごと、細長い通路の場合6m程度ごと及び他の部材と取り合う箇所
		・ 図示(図面番号: )
	7. アーチ、上げ裏等の石張り (10.7.1) (10.2.2) (10.7.2)	取付工法
		・ 外壁湿式工法 ・ 内壁空積工法 ・ 乾式工法
		取付け金物 ・ 標仕[10.2.2](c)による ( )
		吊金物及び化粧吊りボルト
		・ 設ける
		吊金物
		・ ステンレス(SUS304) 径6mm長さ80mm(加工物)
		吊りボルト
		・ ステンレス(SUS304) M10 化粧ナット付き及び他の部材と取り合う箇所
		アンカーの材質及び径 ( )
		あと施工アンカーの材質及び形状 ( )
		目地 一般目地
		目地幅(mm) ・ 6以上 ( )
		伸縮調整目地
		位置
		・ 図示(図面番号: )
		シーリング材の目地寸法
		・ 標仕[表9.6.3]による ( )
	8. 笠木、甲板等 (10.7.1) (10.2.2) (10.7.3)	取付工法
		・ 外壁湿式工法 ・ 内壁空積工法 ・ 乾式工法
		取付け金物 ・ 標仕[10.2.2](c)による ( )
		取付け代(乾式工法の場合)(mm)
		・ 標仕[10.5.3](b)による ( )
		石裏の補強用モルタル(乾式工法の場合) ・ 適用する
		アンカーの材質及び径 ( )
		あと施工アンカーの材質及び形状 ( )
		目地 一般目地
		目地幅(mm) ( )
		シーリング材 ・ 適用する
		伸縮調整目地(乾式工法の場合)
		位置
		・ 図示(図面番号: )
		シーリング材の目地寸法 ( )

11 タイル工事	1. 伸縮目地及びひび割れ誘発目地 (11.1.3)	位置 ・ 図示(図面番号: )																																																																																						
	2. 陶磁器質タイル張り (表11.3.2) (11.2.1) (11.3.2) (11.3.7)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">タイルの種類</th> <th rowspan="2">区分(きじ)</th> <th rowspan="2">滑り抵抗性</th> <th rowspan="2">用途による区分</th> <th rowspan="2">つわくすり</th> <th rowspan="2">役物</th> <th rowspan="2">標準・特注色</th> <th rowspan="2">対凍害性</th> </tr> <tr> <th>施工箇所</th> <th>形状寸法</th> <th>類(磁器)</th> <th>類(セラミ)</th> <th>類(陶器)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	タイルの種類		区分(きじ)	滑り抵抗性	用途による区分	つわくすり	役物	標準・特注色	対凍害性	施工箇所	形状寸法	類(磁器)	類(セラミ)	類(陶器)																																																																								
タイルの種類		区分(きじ)	滑り抵抗性	用途による区分								つわくすり	役物	標準・特注色	対凍害性																																																																									
施工箇所	形状寸法				類(磁器)	類(セラミ)	類(陶器)																																																																																	
		・ 見本焼きを行う																																																																																						
		・ タイルの試験張りをを行う																																																																																						
		モルタル塗りのコンクリート素地面の処理																																																																																						
		・ 適用する (適用箇所 図示(図面番号: ))																																																																																						
		・ 目荒し工法 ・ MCR工法																																																																																						
		・ 適用しない																																																																																						
		シーリング材																																																																																						
		打継目地 ・ ひび割れ誘発目地 ・ PU-2 図示(図面番号: )																																																																																						
		伸縮目地 ・ その他目地 ・ MS-2 ・ 図示(図面番号: )																																																																																						
		タイル張りの工法と張り付け材料の使用量																																																																																						
		・ 標仕[表11.3.2] ・ 図示(図面番号: )																																																																																						
	3. 陶磁器質タイル型枠先付 (表11.4.1) (11.4.2) (11.2.2)	種類																																																																																						
		・ タイルシート法 ・ 目地樹法 ・ 棧木法																																																																																						
		タイル型枠先付け面のせき板の種類 ( )																																																																																						
12 木工事	1. 木材 (12.1.4) (12.2.1)	見え掛り部の表面仕上げ																																																																																						
		・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種																																																																																						
	(表12.2.1)	<table border="1"> <tr> <th>部材名称</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>下地材</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> <tr> <td>造作材</td> <td>・ A種 ・ B種</td> </tr> </table>	部材名称	種別	下地材	・ A種 ・ B種	造作材	・ A種 ・ B種																																																																																
部材名称	種別																																																																																							
下地材	・ A種 ・ B種																																																																																							
造作材	・ A種 ・ B種																																																																																							
	2. 製材 (12.2.1)(b)(1)	製材																																																																																						
		「製材の日本農林規格」による製材																																																																																						
		<table border="1"> <tr> <th>樹種・寸法・形状</th> <th>等級</th> <th>含水率</th> </tr> <tr> <td>下地用 針葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>造作用 針葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> <td>( )</td> </tr> <tr> <td>広葉樹製材</td> <td>・ 図示 (図面番号: )</td> <td>( )</td> </tr> </table>	樹種・寸法・形状	等級	含水率	下地用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	( )	造作用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	( )	広葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	( )																																																																										
樹種・寸法・形状	等級	含水率																																																																																						
下地用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	( )																																																																																						
造作用 針葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	( )																																																																																						
広葉樹製材	・ 図示 (図面番号: )	( )																																																																																						
	(12.2.1)(b)(2)	「製材の日本農林規格」以外の製材																																																																																						
		樹種、寸法、防虫処理、難燃処理及び含水率																																																																																						
		・ 図面(図面番号: )																																																																																						
		造作材の材面の品質 ・ A種 ( )																																																																																						
		樹種																																																																																						
		<table border="1"> <tr> <th>部位</th> <th>樹種</th> <th>県産材</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	部位	樹種	県産材																																																																																			
部位	樹種	県産材																																																																																						
		・ 代用樹種の使用 ・ 禁止する ・ 禁止しない																																																																																						

3. 集成材等	造作用集成材 「集成材の日本農林規格」による造作用集成材	樹種・寸法・形状	等級	含水率				
	造作用集成材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )					
4. 床張り用合板及びその他の合板 (12.2.1)	化粧ばり造作用集成材	・ 図示 (図面番号: )	・ ( )					
	化粧ばり構造用集成材	・ 図示 (図面番号: )						
5. 防蟻・防蟻処理 (12.3.1) (12.3.2)	「集成材の日本農林規格」以外の製材 樹種、寸法、防虫処理、難燃処理及び含水率 ・ 図面 (図面番号: ) 造作材の材面の品質 ・ A種 ・ ( )	部材名称	樹種名	接着の程度	等級	板面の品質	防虫処理等	厚さ
	厚さ15mmのパーティクルボードを使用する場合 曲げ強さ、接着剤による区分等 ・ ( )	防腐・防蟻処理 薬剤加圧注入 保存処理性能区分 ・ ( ) 薬剤の塗布等処理方法 ・ ( ) ボード減量接着剤への防腐・防蟻処理 ・ ( ) 防虫処理 ・ ( )						
13 屋根及びとい工事	1. 長尺金属板 (13.2.2) (13.2.3) (表13.2.1)	屋根葺形式	材種	厚さ (mm)	下葺の種類	備考		
	2. 折板葺 (13.3.2) (13.3.3)	・ 塗装溶融55%アルミニウム・亜鉛合金メッキ鋼板	・ 0.4	・ アスファルトルーフィング940				
3. 粘土瓦葺 (13.4.2) (13.4.3)	嵌合式	・ フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板	・ 0.4	・ ゴムアスファルトルーフィング940				
	雪止め	・ 図示 (図面番号: )						
4. とい (13.5.2) (表13.5.1) (表13.5.2) (表13.5.3) (表13.5.5)	緊結方法	板厚 (mm)	山の高さ (mm)	山のピッチ (mm)				
	○ 重ね形 ・ はせ締め形	・ 0.8 ○ 0.6	○ 90 ・ (140)	○ (550)				
5. 鋼管製といの防露巻工法 (13.5.2) (表13.5.2) (表13.5.3)	○ 塗装溶融55%アルミニウム・亜鉛合金メッキ鋼板	○ あり	○ なし					
	○ フッ素樹脂塗装ガルバリウム鋼板	○ なし	○ なし					
6. 鋼管製といの防露巻工法 (13.5.2) (表13.5.2) (表13.5.3)	断熱材 ○あり 種別 ・ ガラス繊維シート ○ (ベフ裏貼り) 厚さ (mm) ・ 5 ○ ( 4 ) ・ なし	種類	大きさ	産地	役物の種類	棟の工法		
	・ 雪止め瓦を使用する ・ 瓦葺木の材種、寸法 ・ 杉又は桧 21×15 ・ 棟補強用心材 ・ 杉又は桧 40×30 棟の工法 ・ 図示 (図面番号: )							
7. 鋼管製といの防露巻工法 (13.5.2) (表13.5.2) (表13.5.3)	材種 ○ 硬質ポリ塩化ビニル管 (カラー) ・ 配管用鋼管 (白管) ○ ( VU 60 )							
	工法 鋼管製といの防露巻工法 ・ あり ・ なし							

14 金属工事	1. あと施工アンカー (14.1.3)	・ 引抜き耐力の確認試験を行う ・ 引張試験 ・ ( )		
	2. ステンレス (14.2.2) (表14.2.2)	表面仕上げ ・ HL仕上げ ・ ( )		
3. アルミニウム (14.2.2) (表14.2.1)	表面処理 種別 ・ A-1 ・ A-2 ・ B-1 ・ B-2 ・ C-1 ・ C-2 ・ D 陽極酸化被膜の着色方法 ・ 二次電解着色 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ E種			
	4. 鉄鋼の亜鉛めっき (14.2.3) (表14.2.2)	野縁などの種類 屋内 ・ 19型 ・ ( ) 屋外 ・ 25型 ・ ( ) 形状及び寸法 ・ 屋外 (図示 (図面番号: )) (表14.4.2) ・ 天井ふところ 1.5m 標仕14.4.4(h) ・ 図示 (図面番号: ) (表14.4.4) ・ 天井ふところ > 3.0m (図示 (図面番号: )) ・ 耐震天井 (図示 (図面番号: )) 屋外の場合の野縁受等の間隔等 ・ 図示 (図面番号: )		
5. 軽量鉄骨 (14.4.2) (表14.4.1) (表14.4.3) (表14.4.4)	天井下地 屋外 ・ 25型 ・ ( )			
	6. 軽量鉄骨壁下地 (14.5.3) (表14.5.1)	スタッド、ランナーの種類 ・ 標仕 [表14.5.1] による ・ 図示 (図面番号: ) スタッドの高さが5mを超える場合 ・ 図示 (図面番号: )		
7. 金属成形板板張り (14.6.2) (14.6.3)	施工箇所			
	材種	・ アルミニウム ・ ステンレス ・ 鋼 ・ フッ素樹脂塗装 ・ ガルバリウム鋼板		
8. アルミニウム製笠木 (14.7.2) (表14.7.1) (表14.7.3)	形状	・ スパンドレル形 ・ パネル形		
	表面処理			
9. 手すり (14.8.2)	取付け用下地	・ 図示 (図面番号: ) 長尺ものにおける伸縮調整継手 ・ 設ける (施工箇所 図示 (図面番号: ))		
	材種	表面処理の種別	施工箇所	
10. タラップ (14.8.3)	アルミニウム	・ 木目調 ・ ( )	スロープ・階段	
	鋼	・ 標仕 [表14.2.2] の種別 (種)		
11. 天井見切縁 (14.7.3)	ステンレス	・ HL程度 ・ ( )		
	材種	表面処理の種別	施工箇所	
12. 点検口	鋼	・ 標仕 [表14.2.2] の種別 (種)		
	ステンレス			
15 左官工事	材種	・ アルミニウム合金製 ・ 塩化ビニル製		
	取付箇所	材種	寸法	形式
16 建具工事	・ 天井	・ アルミニウム製	・ 450角 ・ 600角	・ 額縁タイプ ・ 目地タイプ
	・ 床	・ アルミニウム製	・ 450角 ・ 600角	
17. 天井見切縁 (14.7.3)	・ 屋上	・ ステンレス製		
	種別	・ A種 ・ B種		
18. 点検口 (15.6.2) (表15.6.1)	仕上げ材塗り	・ ( )		
	・ 仕上げ吹付け厚さ ( ) mm			
19. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	種別	・ A種 ・ B種		
	仕上げ材塗り	・ ( )		
20. ロックウール吹付け (15.7.2) (表15.7.1)	・ 吹付け厚さ ( ) mm			
	種別	・ A種 ・ B種		
21. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	仕上げ材塗り	・ ( )		
	・ 仕上げ吹付け厚さ ( ) mm			

15 左官工事	1. モルタル塗り (15.2.2) (15.2.5)	・ 既製目地材を使用する 形状 ( ) 外壁タイル張り下地等の均しモルタルの接着試験 ・ 行う		
	2. セルフベリング (15.4.2) (表15.4.1)	・ セっこう系 ・ セメント系		
3. 仕上塗材仕上 (15.5.2) (表15.5.1) (15.5.4)	種類	呼び名	仕上形状	工法
	薄付仕上塗材	・ 外装薄塗材E ・ 内装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ 着色骨材砂壁状 ・ 砂壁状ジュラク	・ 吹付け
4. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	厚付け仕上塗材	・ ( )	・ ( )	・ ( )
	・ 外装厚塗材C	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し ・ かき落とし	・ スタックコ状	・ 吹き付け
5. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 外装厚塗材S	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状	・ 吹付け
	・ 外装厚塗材E	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状	・ 吹付け
6. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 複層塗材E ・ 複層塗材RE ・ 防水型複層塗材E ・ 防水型複層塗材RE	・ ゆず肌状 ・ 凸部処理 ・ 凹凸模様		・ ローラー ・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
7. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
8. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
9. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
10. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
11. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
12. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
13. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
14. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
15. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
16. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
17. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
18. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
19. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
20. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
21. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
22. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
23. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
24. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
25. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
26. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
27. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
28. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
29. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
30. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
31. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
32. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
33. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
34. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
35. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
36. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
37. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
38. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
39. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
40. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
41. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
42. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
43. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
44. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
45. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
46. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
47. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
48. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
49. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
50. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
51. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
52. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
53. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
54. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
55. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
56. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
57. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
58. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
59. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・ 凹凸状 ・ ひきお越し	・ スタックコ状		・ 吹付け
	・ ( )	・ ( )	・ ( )	・ ( )
60. マスチック塗材塗り (15.6.2) (表15.6.1)	・ 吹出し ・ 凸部処理 ・ 平たん状 ・			

⑪ 建具用金物 (16.8.2) (表16.8.1) (16.8.4)	マスターキー ・ 製作する ○ 製作しない ・ 建築主と協議の上システムを決定する	
	キーボックス ・ 要 ○ 不要 金物の見え掛かり部等の材質等 ○ 標仕[表16.7.1]、[表16.7.2]、[表16.7.3]、[表16.7.4]による	
12.自動ドア開閉装置 (16.9.2) (表16.9.1) (表16.9.2) (表16.9.3)	開閉装置 ・ スライディングドア ・ スイングドア ・ 図示(図面番号: ) センサ種類 ・ 無目型センサー 性能値 ・ 標仕[表16.9.1] ・ ( )	
⑬ ハンガー戸 (16.11.2) (表16.11.1)	手動片引きハンガー戸 ・ 両面DP塗装仕上げ ・ シリンダー錠 メーカー: 三和シャッター 又は 文化シャッター 同等品	
14.重量シャッター (16.11.2) (表16.11.1)	シャッターの種類 ・ 図示(図面番号: ) 開閉機能による種類 ・ 上部電動式(手動併用) ・ 上部手動式 一般重量シャッターのシャッターケース ・ 設ける ・ 設けない ・ 耐風圧性能( Pa以上) ・ めっき付着量 ・ Z12 ・ F12 ・ ( )	
15.軽量シャッター (16.12.2) (表16.12.1) (16.12.4) (16.12.3)	開閉機能による種類 ・ 手動式 ・ 上部電動式(手動併用) ・ 耐風圧性能( Pa以上) スラットの材質 ・ 図示(図面番号: ) スラットの形状 ・ インターロッキング形 ・ オーバーラッピング形 めっき付着量 JIS3312 ・ Z06 ・ F06 ・ ( ) JIS3322 ・ Y90 ・ ( )	
16.オーバーヘッドドア (16.13.2) (16.13.3)	セクション材料 ・ スチールタイプ ・ アルミニウムタイプ ・ ファイバーグラスタイプ 開閉形式 ・ バランス式 ・ チェーン式 ・ 電動式 収納形式 ・ スタンダード系 ・ ローヘッド系 ・ ハイリフト系 ・ パーチカル系 ガイドレール ・ 溶融亜鉛めっき鋼板 ・ ステンレス ・ 耐風圧性能( Pa以上)	
⑭ ガラス (16.14.2) (16.14.3) (16.14.4) (表16.14.1)	板ガラス ○ 図示(図面番号: ) 留め材 ・ シーリング ○ ガスケット( ) ガラス溝の寸法、形状等 ○ 標仕[表16.14.1]による ・ 図示(図面番号: ) ・ 熱線反射ガラスの映像調整を行う	
18.ガラスブロック積み (16.14.5)	表面形状、寸法、厚さ ・ 図示(図面番号: ) 金属枠、補強材 ・ 図示(図面番号: ) 化粧カバー ・ 図示(図面番号: ) 工法 ・ 標仕[16.14.5](b)(2)による ・ ( )	
17 カーテンウォール工事	1.種類 (17.1.1) (17.1.3)	・ メタルカーテンウォール(種類 ) ・ PCカーテンウォール
	2.性能 (17.1.3) (17.2.2) (17.3.2)	耐風圧性( ) 耐震性( ) 水密性( ) 気密性( ) 耐火性( ) 耐温度差性( ) 遮音性( ) 断熱性( ) 表面仕上げ( ) シーリング( ) 性能の確認方法( )

3.メタルカーテンウォール (17.2.3) (表17.2.1) (17.2.5) (17.2.6)	カーテンウォールの材料																				
	<table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>規格等</th> <th>見え掛り部の仕上げ*3</th> <th>映像調整</th> </tr> <tr> <td>・ アルミニウム製 ・ ( )</td> <td>・ 標仕[16.2.3] ・ ( )</td> <td>・ A-1 ・ A-2</td> <td>・ 行う</td> </tr> </table> <p>製品の寸法許容差 ・ 標仕[表17.2.1]による ガラス溝の寸法、形状等 ・ カーテンウォール製作所の仕様による ・ 図示(図面番号: )</p> <p>取付け 躯体付け金物取付け位置の寸法許容差 ・ 標仕[標17.2.2]による ・ ( ) カーテンウォール部材取付け位置の寸法許容差 ・ 標仕[標17.2.3]による ・ ( ) ガラスの取付け ・ 構造用ガスケットを用いる(図示(図面番号: ))</p>	材料	規格等	見え掛り部の仕上げ*3	映像調整	・ アルミニウム製 ・ ( )	・ 標仕[16.2.3] ・ ( )	・ A-1 ・ A-2	・ 行う												
材料	規格等	見え掛り部の仕上げ*3	映像調整																		
・ アルミニウム製 ・ ( )	・ 標仕[16.2.3] ・ ( )	・ A-1 ・ A-2	・ 行う																		
4.PCカーテンウォール (17.3.3) (17.3.4) (17.3.5) (17.3.6) (17.3.9)	カーテンウォールの材料 コンクリートの種類及び品質 ・ 標仕[17.3.2]による ・ ( ) 鉄筋 ・ SD295A ・ ( ) 補強鉄線 ・ 3.2 ・ ( ) 配筋 ・ 図示(図面番号: ) 先付け材料 ・ サッシ枠 ・ Gondrol用ガイドレール ・ ( ) 表面仕上げ材 ・ 磁器質タイル 石材( ・ 花こう岩 ・ 大理石 ・ ( )) 取付け カーテンウォール部材取付け位置の寸法許容差 ・ 標仕[標17.3.2]による ・ ( ) ガラスの取付け ・ 構造用ガスケットを用いる(図示(図面番号: ))																				
⑮ 塗装工事	①材料 (18.2.2) - (18.14.2)	防火材料の指定箇所( )																			
	②施工一般 (18.2.2) - (18.14.2)	<table border="1"> <tr> <th colspan="2">塗料塗り</th> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">下地の種類</th> <th rowspan="2">素地ごしらえ</th> <th rowspan="2">錆止め塗料の種類</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>種別</th> </tr> <tr> <td>SOP</td> <td>・ A種 ○ B種</td> <td>図示</td> <td>鉄鋼面(内部鉄部)</td> <td>・ A種 ・ B種 ○ C種</td> <td>○ A種</td> </tr> <tr> <td>EP-G</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> <td>ボード面</td> <td>・ A種 ・ B種</td> <td></td> </tr> </table>	塗料塗り		施工箇所	下地の種類	素地ごしらえ	錆止め塗料の種類	種類	種別	SOP	・ A種 ○ B種	図示	鉄鋼面(内部鉄部)	・ A種 ・ B種 ○ C種	○ A種	EP-G	・ A種 ・ B種		ボード面	・ A種 ・ B種
塗料塗り		施工箇所	下地の種類	素地ごしらえ					錆止め塗料の種類												
種類	種別																				
SOP	・ A種 ○ B種	図示	鉄鋼面(内部鉄部)	・ A種 ・ B種 ○ C種	○ A種																
EP-G	・ A種 ・ B種		ボード面	・ A種 ・ B種																	
3.耐候性塗料塗り(DP) (18.7.2) (表18.7.1)	<table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>施工箇所</th> <th>上塗り等級</th> </tr> <tr> <td>・ A種 ・ B種</td> <td>階段鉄骨</td> <td>・ 1級 ・ 2級 ・ 3級</td> </tr> </table>	種別	施工箇所	上塗り等級	・ A種 ・ B種	階段鉄骨	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級														
種別	施工箇所	上塗り等級																			
・ A種 ・ B種	階段鉄骨	・ 1級 ・ 2級 ・ 3級																			
⑯ 内装工事	1.ビニル床シート張り (19.2.2)	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>色柄</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>継目</th> </tr> <tr> <td>・ NC ・ NF</td> <td>・ 無地 ・ 柄物</td> <td>・ 2.0 ・ (2.5)</td> <td>・ 溶接 ・ 突付け</td> </tr> </table>	種類	色柄	厚さ(mm)	継目	・ NC ・ NF	・ 無地 ・ 柄物	・ 2.0 ・ (2.5)	・ 溶接 ・ 突付け											
	種類	色柄	厚さ(mm)	継目																	
・ NC ・ NF	・ 無地 ・ 柄物	・ 2.0 ・ (2.5)	・ 溶接 ・ 突付け																		
2.ビニル床タイル張り (19.2.2)	<table border="1"> <tr> <th>寸法</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ ホモジニアスピニルタイル</td> <td></td> </tr> </table>	寸法	種類	厚さ(mm)					・ ホモジニアスピニルタイル												
寸法	種類	厚さ(mm)																			
	・ ホモジニアスピニルタイル																				

3.特殊機能床材 (19.2.2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帯電防止ビニル床タイル 寸法( mm) 厚さ( mm)</li> <li>・ 視覚障害者用床タイル 材質( ・ ビニル床タイル ・ ( )) 寸法( ・ 300×300 ・ ( ))</li> <li>・ 耐動荷重性床シート 種類( ) 寸法( ) 厚さ( mm)</li> <li>・ ゴム床タイル 種類( ) 寸法( ) 厚さ( mm)</li> <li>・ 防滑り性床シート 種類( ) 性能( ) 厚さ( )</li> </ul>																																													
4.ビニル幅木 (19.2.2)	高さ ・ 図示(図面番号: ) ・ 60mm 厚さ ・ 図示(図面番号: ) ・ 1.5mm以上																																													
5.カーペット敷き (19.3.3) (表19.3.1) (表19.3.2)	<table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>色柄</th> <th>パイル形状</th> <th>パイル長・総厚</th> <th>織り方</th> </tr> <tr> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td>・ 無地 ・ 柄物 (標準品)</td> <td>・ ループ ・ カット</td> <td>・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット</td> <td></td> </tr> </table> <table border="1"> <tr> <th>種別</th> <th>色柄</th> <th>パイル形状</th> <th>パイル長・総厚</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>・ タフテッドカーペット</td> <td>・ 無地 ・ 柄物</td> <td>・ ループ ・ カット</td> <td>・ パイル長 ・ 5-7mm ・ 4-6mm</td> <td>・ グリッパー ・ 全面接着</td> </tr> <tr> <td>・ ニードルパンチカーペット</td> <td>・ 無地 ・ 柄物</td> <td></td> <td>・ 総厚さ ・ ( )</td> <td>・ 全面接着</td> </tr> <tr> <td>・ タイルカーペット</td> <td>・ 無地 ・ 柄物</td> <td>・ ループ ・ カット</td> <td>・ 総厚さ、サイズ*3 ・ 6.5mm ・ 500角</td> <td>・ 全面接着</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 帯電性(人体帯電電圧の値3kV以下)</li> <li>・ タイルカーペットの敷き方 平場 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ 図示(図面番号: ) 階段部分 ・ 市松敷き ・ 模様流し ・ 図示(図面番号: ) 下敷き材 ・ 第2種2号、呼び厚さ8mm ・ 図示(図面番号: )</li> <li>・ 見切り、押え金物 ・ 適用する(材質、形状等 図示(図面番号: ))</li> </ul>	種別	色柄	パイル形状	パイル長・総厚	織り方	・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 無地 ・ 柄物 (標準品)	・ ループ ・ カット	・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット		種別	色柄	パイル形状	パイル長・総厚	工法	・ タフテッドカーペット	・ 無地 ・ 柄物	・ ループ ・ カット	・ パイル長 ・ 5-7mm ・ 4-6mm	・ グリッパー ・ 全面接着	・ ニードルパンチカーペット	・ 無地 ・ 柄物		・ 総厚さ ・ ( )	・ 全面接着	・ タイルカーペット	・ 無地 ・ 柄物	・ ループ ・ カット	・ 総厚さ、サイズ*3 ・ 6.5mm ・ 500角	・ 全面接着															
種別	色柄	パイル形状	パイル長・総厚	織り方																																										
・ A種 ・ B種 ・ C種	・ 無地 ・ 柄物 (標準品)	・ ループ ・ カット	・ ウィルトンカーペット ・ ダブルフェースカーペット ・ アキスミンスターカーペット																																											
種別	色柄	パイル形状	パイル長・総厚	工法																																										
・ タフテッドカーペット	・ 無地 ・ 柄物	・ ループ ・ カット	・ パイル長 ・ 5-7mm ・ 4-6mm	・ グリッパー ・ 全面接着																																										
・ ニードルパンチカーペット	・ 無地 ・ 柄物		・ 総厚さ ・ ( )	・ 全面接着																																										
・ タイルカーペット	・ 無地 ・ 柄物	・ ループ ・ カット	・ 総厚さ、サイズ*3 ・ 6.5mm ・ 500角	・ 全面接着																																										
6.合成樹脂塗床 (19.4.2) (表19.4.4) (表19.4.5) - (表19.4.8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 弾性ウレタン塗床材(JISK 5970) 仕上げ ・ 平滑仕上げ ・ 防滑仕上げ ・ つや消し仕上げ</li> <li>・ エポキシ樹脂塗床材(JISK 5970) 仕上げ ・ 薄膜流し展べ仕上げ ・ 厚膜流し展べ仕上げ( ・ 平滑 ・ 防滑 ) ・ 樹脂モルタル仕上げ( ・ 平滑 ・ 防滑 ) ・ 塗膜型塗床材仕上げ</li> </ul>																																													
7.フローリング張り (19.5.2) (19.5.4) (19.5.5) (19.5.6) (19.5.7)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ モルタル埋込み工法</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>大きさ(mm)</th> <th>樹種</th> </tr> <tr> <td>フローリング ブロック</td> <td>・ 15 ・ ( )</td> <td>・ 303×303 ・ ( )</td> <td>・ なら ・ ( )</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 釘留め工法</li> </ul> <table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>種別</th> <th>樹種</th> </tr> <tr> <td>・ フローリングボード(根太張用)</td> <td></td> <td>・ なら ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・ 複合フローリング(根太張用)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> </tr> </table> <p>防湿処理 ・ 図示(図面番号: ) ・ 接着工法</p> <table border="1"> <tr> <th>材料</th> <th>樹種</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>大きさ(mm)</th> </tr> <tr> <td>・ フローリングボード(直張用)</td> <td>・ なら ・ ( )</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ フローリングブロック(直張用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 複合1種フローリング(直張用)</td> <td>・ A種 ・ B種 ・ C種</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 複合2種フローリング(直張用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 複合3種フローリング(直張用)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ モザイクパーケット(直張用)</td> <td>・ 図示 ( )</td> <td>・ 図示 ( )</td> <td>・ 図示 ( )</td> </tr> </table>	材料	厚さ(mm)	大きさ(mm)	樹種	フローリング ブロック	・ 15 ・ ( )	・ 303×303 ・ ( )	・ なら ・ ( )	材料	種別	樹種	・ フローリングボード(根太張用)		・ なら ・ ( )	・ 複合フローリング(根太張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種		材料	樹種	厚さ(mm)	大きさ(mm)	・ フローリングボード(直張用)	・ なら ・ ( )			・ フローリングブロック(直張用)				・ 複合1種フローリング(直張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種			・ 複合2種フローリング(直張用)				・ 複合3種フローリング(直張用)				・ モザイクパーケット(直張用)	・ 図示 ( )	・ 図示 ( )	・ 図示 ( )
材料	厚さ(mm)	大きさ(mm)	樹種																																											
フローリング ブロック	・ 15 ・ ( )	・ 303×303 ・ ( )	・ なら ・ ( )																																											
材料	種別	樹種																																												
・ フローリングボード(根太張用)		・ なら ・ ( )																																												
・ 複合フローリング(根太張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																													
材料	樹種	厚さ(mm)	大きさ(mm)																																											
・ フローリングボード(直張用)	・ なら ・ ( )																																													
・ フローリングブロック(直張用)																																														
・ 複合1種フローリング(直張用)	・ A種 ・ B種 ・ C種																																													
・ 複合2種フローリング(直張用)																																														
・ 複合3種フローリング(直張用)																																														
・ モザイクパーケット(直張用)	・ 図示 ( )	・ 図示 ( )	・ 図示 ( )																																											

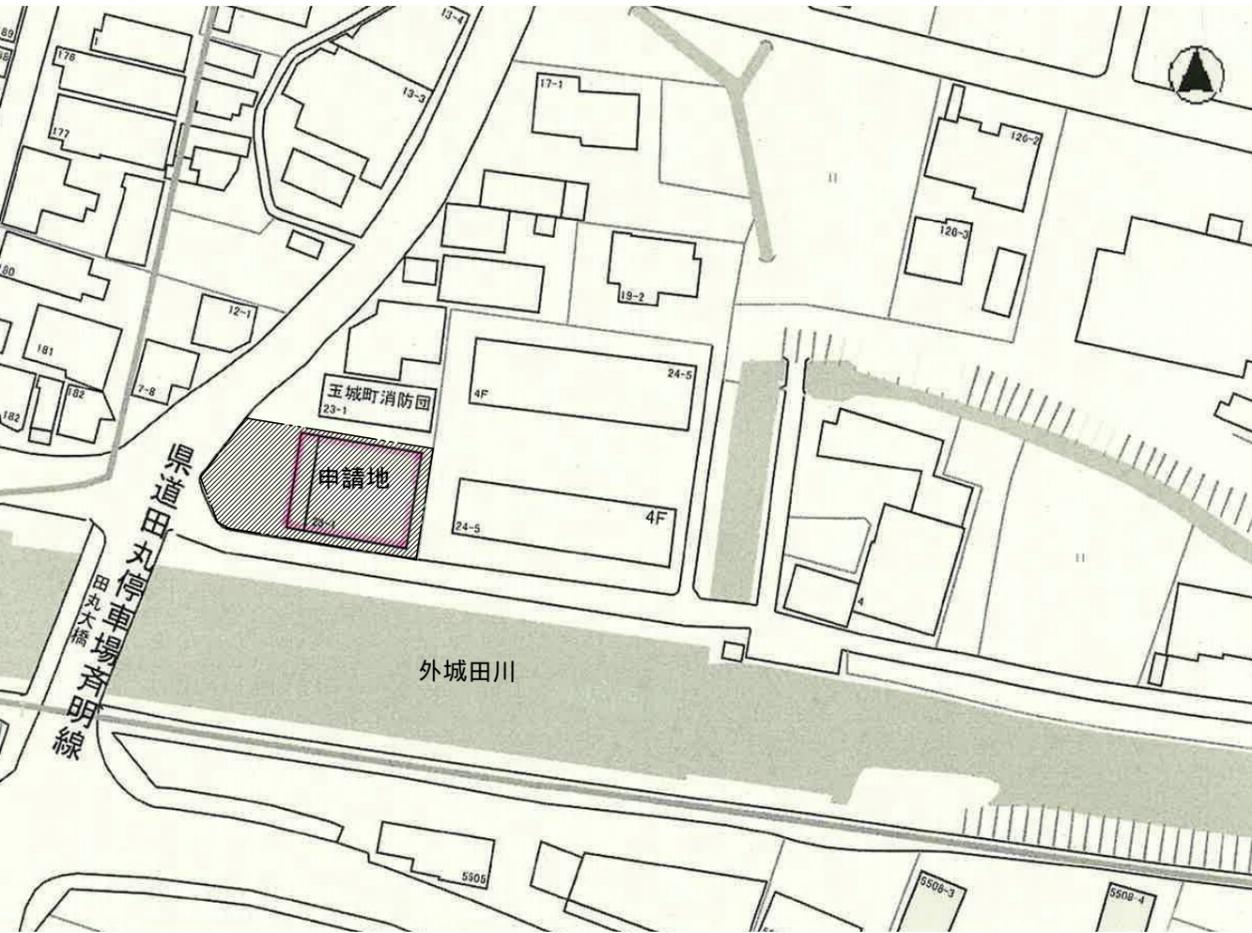
8.畳敷き (19.6.2) (表19.6.1)	仕上げ ・ ウレタン樹脂ワニス塗り( ・ A種 ・ B種 ) ・ オイルステイン塗りのうすワックス塗り ・ 生地のままワックス塗り ・ ( ) 種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 ・ D種 (畳床TK- )																												
9.せっこうボード、 その他のボード 及び合板張り (19.7.2) (表19.7.1) (19.7.3) (表19.7.4) (表19.7.5)	<table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ せっこうボード</td> <td>壁</td> <td>・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)</td> </tr> <tr> <td>天井</td> <td>・ 9.5(準不燃)</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 化粧せっこうボード</td> <td>・ トラバーチン模様 ・ 星柄模様</td> <td>・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール化粧 吸音板</td> <td>・ 普通 ・ 立体模様</td> <td>・ 9 ・ ( ) ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>・ けい酸カルシウム板</td> <td>・ タイプ 0.8FK</td> <td>・ 12(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> <td>・ ( )</td> </tr> </table> <p>遮音シール材 ・ 適用する( ・ シーリング材 ・ ジョイコンバウンド ) 合板類の張付け ・ A種 ・ B種 せっこうボードの目地工法 ・ 継目処理 ・ 突付け ・ 目透し</p>	材種	種別	厚さ(mm)	・ せっこうボード	壁	・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)	天井	・ 9.5(準不燃)	・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様 ・ 星柄模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)	・ ロックウール化粧 吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9 ・ ( ) ・ ( )	・ けい酸カルシウム板	・ タイプ 0.8FK	・ 12(不燃)	・ ( )	・ ( )	・ ( )								
材種	種別	厚さ(mm)																											
・ せっこうボード	壁	・ 9.5(準不燃) ・ 12.5(不燃)																											
	天井	・ 9.5(準不燃)																											
・ 化粧せっこうボード	・ トラバーチン模様 ・ 星柄模様	・ 9.5(不燃) ・ 9.5(準不燃)																											
	・ ロックウール化粧 吸音板	・ 普通 ・ 立体模様	・ 9 ・ ( ) ・ ( )																										
・ けい酸カルシウム板	・ タイプ 0.8FK	・ 12(不燃)																											
・ ( )	・ ( )	・ ( )																											
10.吸音材張り (19.7.2)	<table border="1"> <tr> <th>材種</th> <th>種別</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>工法</th> </tr> <tr> <td>・ 吸音用グラスウールボード ・ グラスウール成型板</td> <td>・ 2号32K</td> <td>・ 25</td> <td>・ グラスクロス19 メッシュ張り(小口共) ・ 化粧ボタ止め (タテ、ヨコ共300程度)</td> </tr> </table> <p>特定フロンを含まないもの</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材料</th> <th>防火性能</th> <th>品質</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>素地ごしらえ せっこうボード面 ・ A種 ・ B種 コンクリート面 ・ A種 ・ B種 モルタル・プラスター面 ・ A種 ・ B種</p> <table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>材種</th> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> <tr> <td>土間下</td> <td>押出法ポリスチレンフォーム保温材</td> <td>・ B類2種</td> <td>・ 25 ・ ( )</td> </tr> <tr> <td>壁・天井</td> <td>無機質繊維系</td> <td></td> <td>・ (100)</td> </tr> </table>	材種	種別	厚さ(mm)	工法	・ 吸音用グラスウールボード ・ グラスウール成型板	・ 2号32K	・ 25	・ グラスクロス19 メッシュ張り(小口共) ・ 化粧ボタ止め (タテ、ヨコ共300程度)	施工箇所	材料	防火性能	品質					施工箇所	材種	種類	厚さ(mm)	土間下	押出法ポリスチレンフォーム保温材	・ B類2種	・ 25 ・ ( )	壁・天井	無機質繊維系		・ (100)
材種	種別	厚さ(mm)	工法																										
・ 吸音用グラスウールボード ・ グラスウール成型板	・ 2号32K	・ 25	・ グラスクロス19 メッシュ張り(小口共) ・ 化粧ボタ止め (タテ、ヨコ共300程度)																										
施工箇所	材料	防火性能	品質																										
施工箇所	材種	種類	厚さ(mm)																										
土間下	押出法ポリスチレンフォーム保温材	・ B類2種	・ 25 ・ ( )																										
壁・天井	無機質繊維系		・ (100)																										
11.壁紙張り (19.8.2)																													
12.断熱材 (19.9.2)																													
20 ユニット及びその他工事	1.フリーアクセスフロア (20.2.2)	<table border="1"> <tr> <th>施工箇所</th> <th>所定荷重</th> <th>高さ(mm)</th> <th>床仕上材及び厚さ(mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ タイルカーペット ・ 6.5mm ・ ( ) ・ ビニル床タイル ( )mm</td> <td>・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ ( )</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・ タイルカーペット ・ 8.5mm ・ ( ) ・ ビニル床タイル ( )mm</td> <td>・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ ( )</td> </tr> </table> <p>試験方法 20.2.2(2)(i) - (iv) 寸法精度 20.2.2(5)(i) - (iii)</p>	施工箇所	所定荷重	高さ(mm)	床仕上材及び厚さ(mm)	備考				・ タイルカーペット ・ 6.5mm ・ ( ) ・ ビニル床タイル ( )mm	・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ ( )				・ タイルカーペット ・ 8.5mm ・ ( ) ・ ビニル床タイル ( )mm	・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ ( )												
	施工箇所	所定荷重	高さ(mm)	床仕上材及び厚さ(mm)	備考																								
				・ タイルカーペット ・ 6.5mm ・ ( ) ・ ビニル床タイル ( )mm	・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ ( )																								
			・ タイルカーペット ・ 8.5mm ・ ( ) ・ ビニル床タイル ( )mm	・ 帯電防止 ・ 漏えい抵抗 ・ ( )																									
2.可動間仕切 (20.2.3)	組立て方式 ・ スタッド式 ・ パネル式 ・ スタッドパネル式 寸法及び形状 ・ 図示(図面番号: ) 表面材の材質及び仕上げ ・ 図示(図面番号: ) 遮音性 ・ 高遮音																												
3.移動間仕切 (20.2.4)	操作方法 ・ 手動式 ・ 電動式 表面材の材質及び仕上げ ・ 図示(図面番号: ) 遮音性 ・ 高遮音 ハンガーレールの取付け下地の補強 ・ 標仕[20.2.4](c)(3)による ・ 図示(図面番号: )																												

工事概要	
工事名称	玉城町防災倉庫新築工事
工事場所	三重県度会郡玉城町佐田23番1
用途地域	第二種住居地域
防火地域	指定なし
地域・地区等	法第22条区域
建築用途	防災倉庫
建物構造	鉄骨造 平屋建
下水処理	
敷地面積	583.30㎡
建築面積	138.16㎡
延べ床面積	138.16㎡

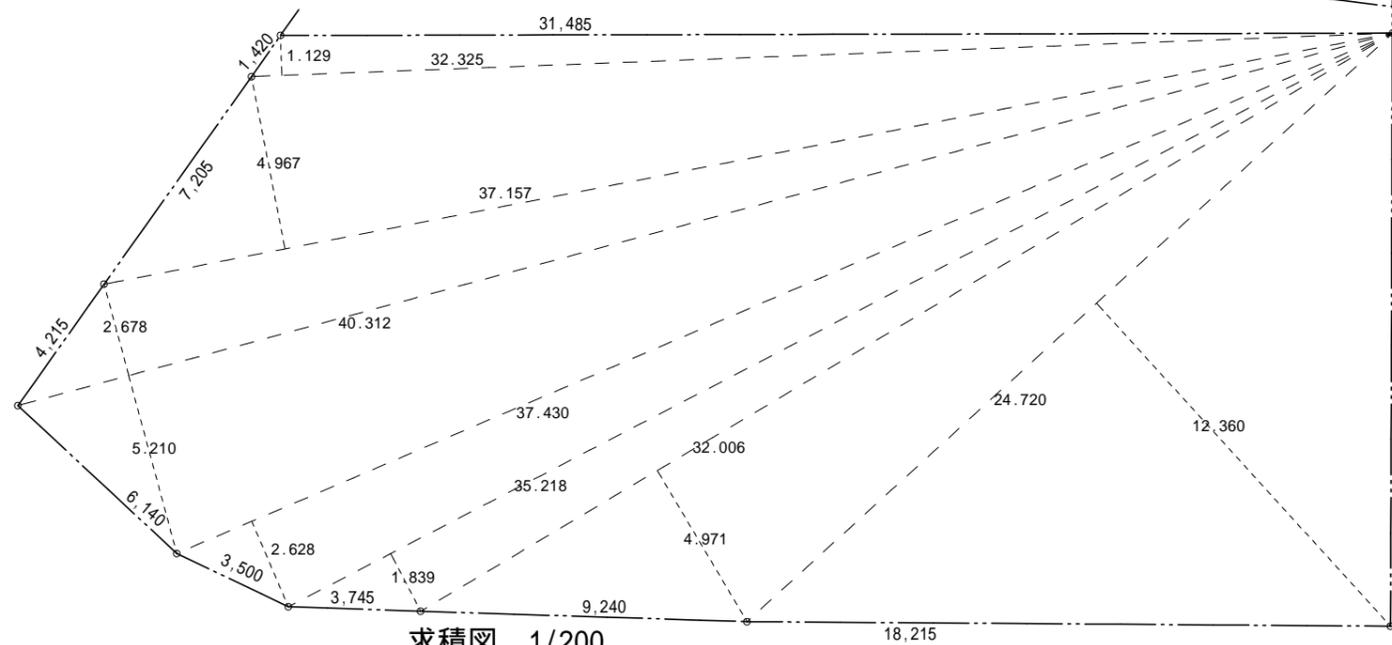
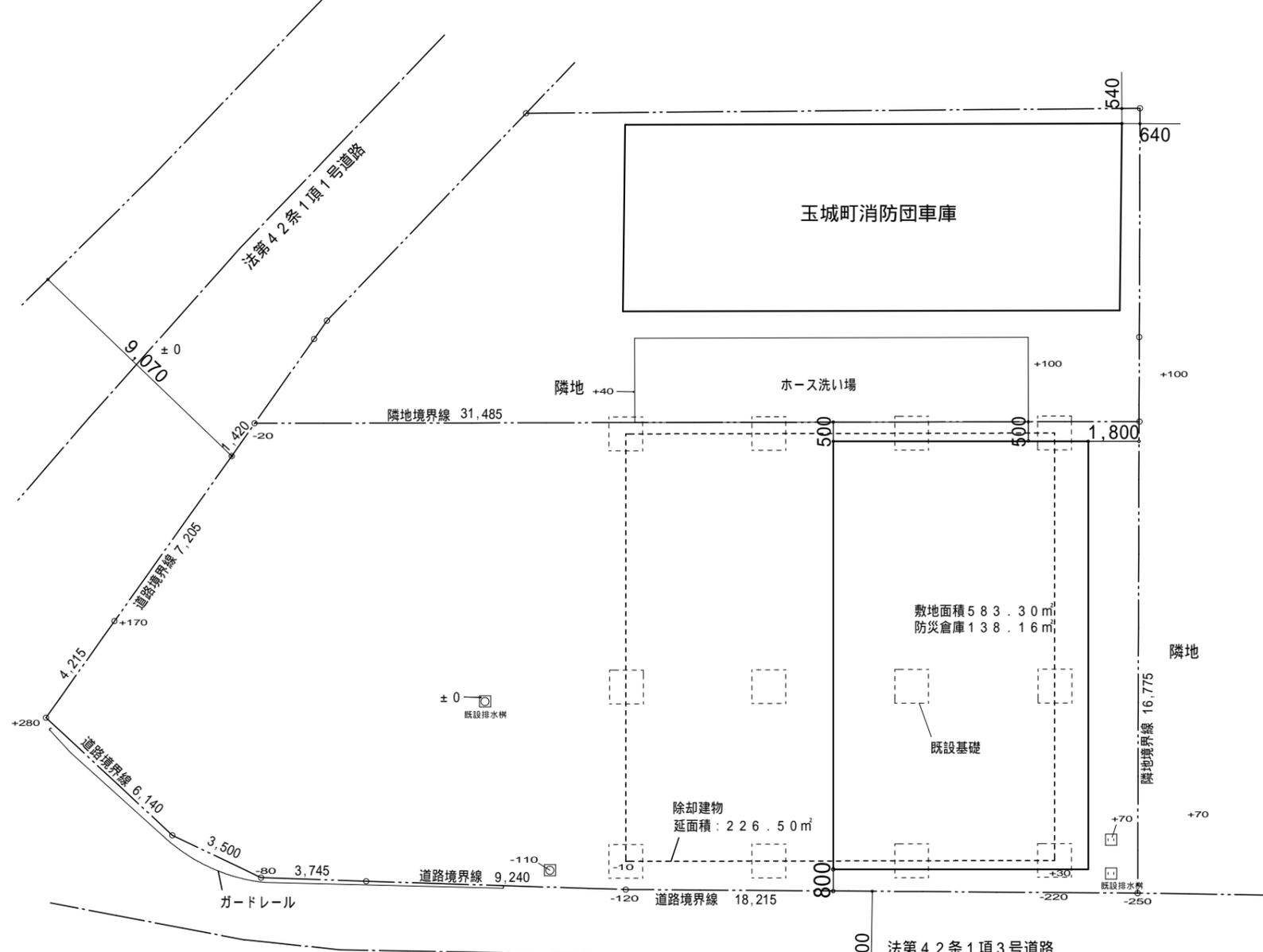
外部仕上表				
部位	名称	メーカー	備考	
屋根	折板 ルーフ600タイプ カラー-SGL鋼板 t=0.6 内部断熱材裏打4mm	日鉄鋼板 同等品	不燃材認定 NM-0758	
雨樋	軒樋：折板前高105型 カラー 縦樋：VU 60 カラー			
外壁	カラー-SGL鋼板 t=0.35 角波750型	日鉄鋼板 同等品		
根廻り				
土間	コンクリート金ゴテ仕上			
天井断熱材				
壁 断熱材				

建具				
種別	項目	メーカー	W x H	備考
外部建具	引分けハンガー戸	三和シャッター 文化シャッター同等品	2,700 x 3,100	防塵ゴム
	鉄骨用引違いアルミサッシ		1,700 x 900シルバー	ラフワイヤー t=6.8
その他				
石綿等の規制	石綿その他の著しく衛生上有害なものとして政令で定める物質を添加した材料を使用しない			
シックハウス規制	仕上材(接着材共)は全てF としする。			
その他	設計図書に記載なきはi樹カクイチ HKL-5050型に準ず			

内部仕上表							
階	室名	仕上材	巾木	壁	天井	廻縁	備考
1階	防災倉庫	コンクリート金ゴテ仕上		鉄骨表し SOP塗	鉄骨表し SOP塗		



見取図

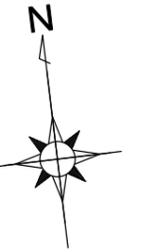


求積図 1/200

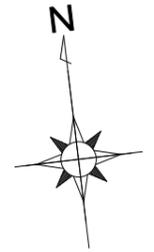
敷地求積	
$32.325 \times 1.129$	$= 36.49492$
$37.157 \times 4.967$	$= 184.55882$
$40.312 \times 2.678$	$= 107.95554$
$40.312 \times 5.210$	$= 210.02552$
$37.430 \times 2.628$	$= 98.3660$
$35.218 \times 1.839$	$= 64.76590$
$32.006 \times 4.971$	$= 159.10182$
$24.720 \times 12.360$	$= 305.5392$
倍面積	$\sim = 1166.80$
地積	$583.40$

外城田川

配置図 1/200

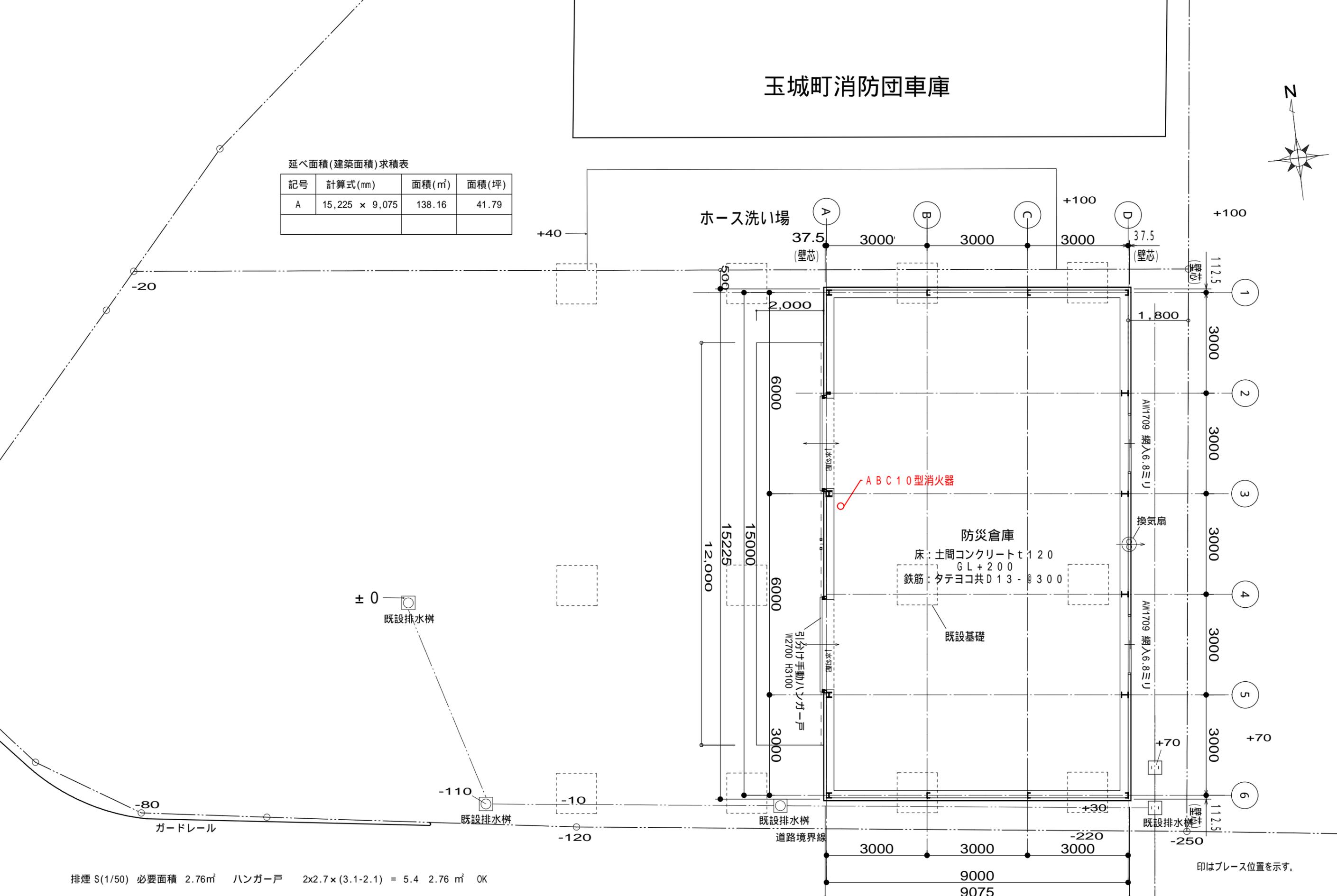


# 玉城町消防団車庫



延べ面積(建築面積)求積表

記号	計算式(mm)	面積(m <sup>2</sup> )	面積(坪)
A	15,225 × 9,075	138.16	41.79



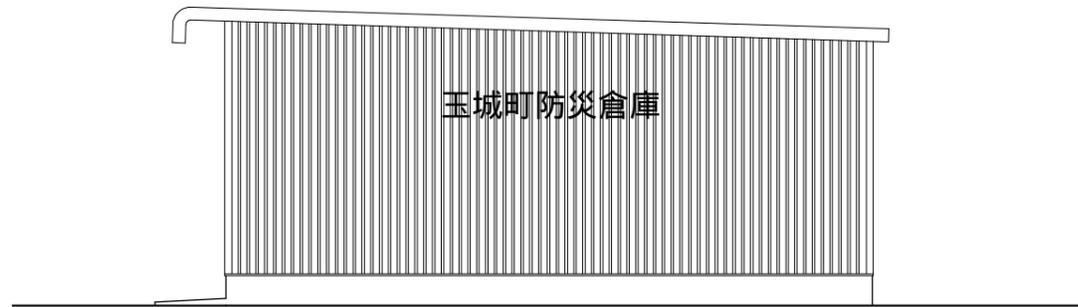
排煙 S(1/50) 必要面積 2.76㎡ ハンガー戸 2x2.7x(3.1-2.1) = 5.4 2.76㎡ OK

印はブレース位置を示す。

備考	名称 防災倉庫新築工事設計図			図面番号
	DATE 2023.02.06	DRAW	CHECK	図名 HKL5050 平面図
				A3 1:100 No. A-08

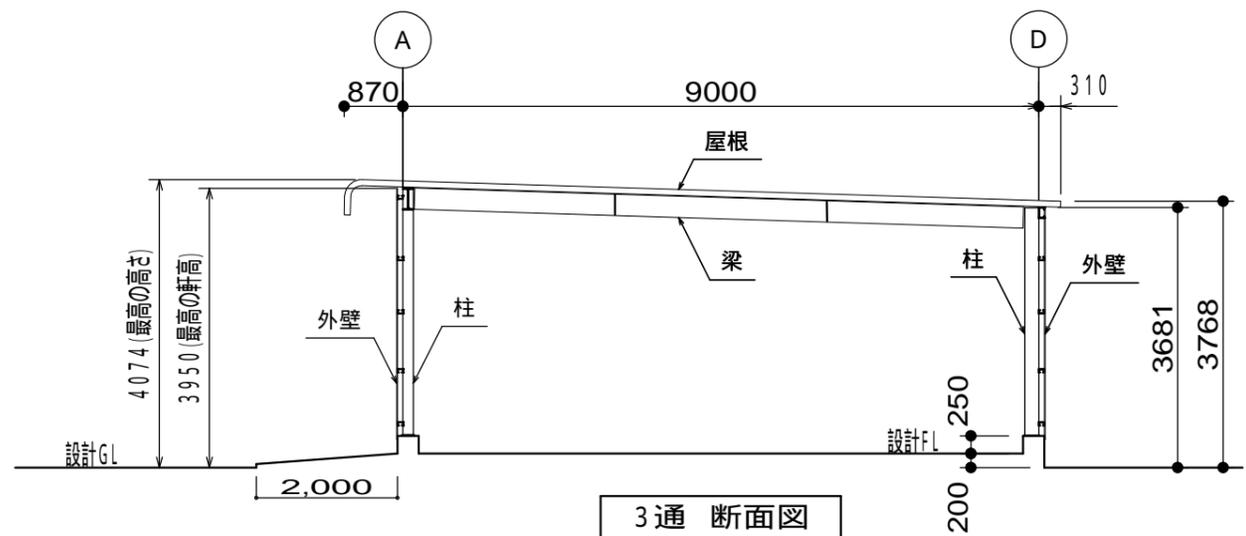
-220

-300

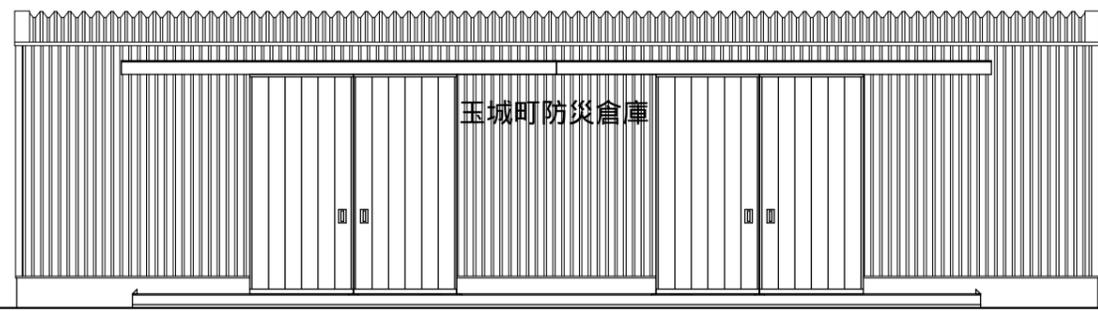


6通 立面図

道路斜線は充分あり作図範囲外



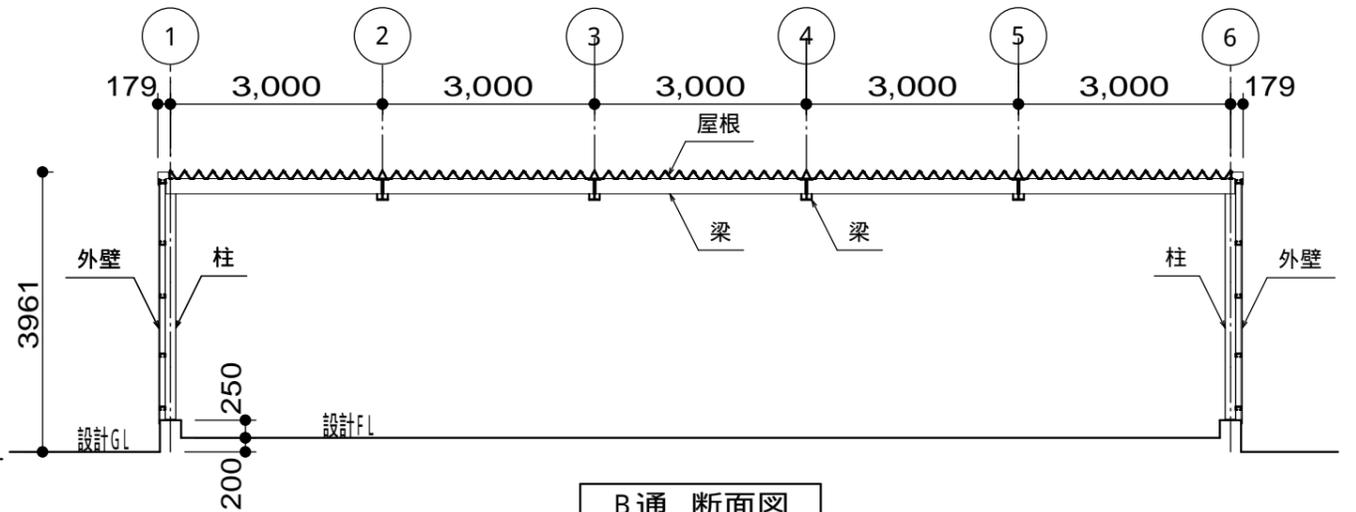
3通 断面図



A通 立面図

防災倉庫文字 約400角 カuttingシート張り

道路斜線は充分あり作図範囲外

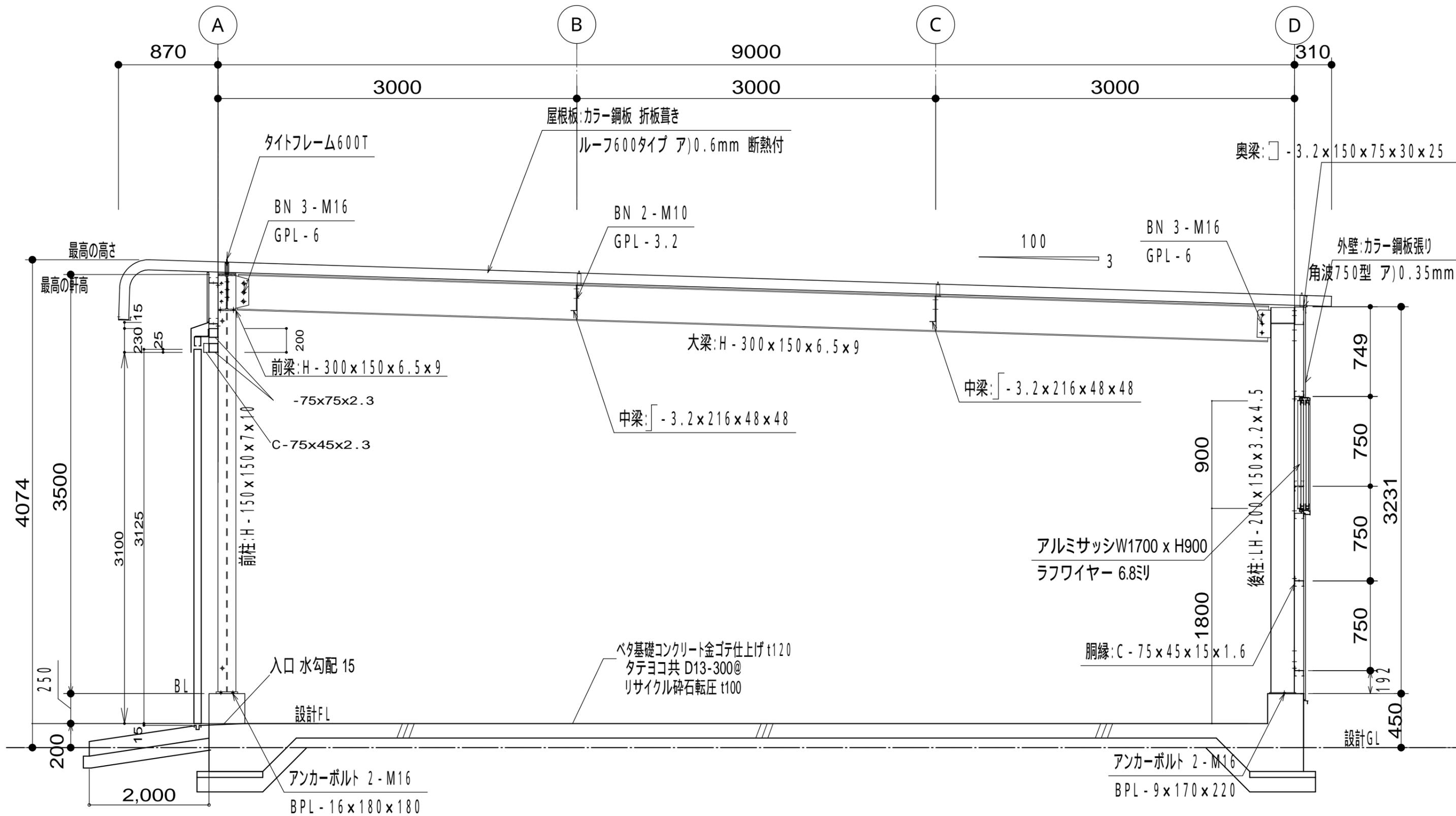


B通 断面図

面積	138.16㎡
主要構造部	鉄骨造
屋根	カラー鋼板 折板ルーフ600タイプ
外壁	カラー鋼板 角波750型

備考

名称			防災倉庫新築工事設計図		図面番号
DATE	DRAW	CHECK	図名	HKL5050 立面図 断面図	A3 1:100
2023.02.06					No. A-09

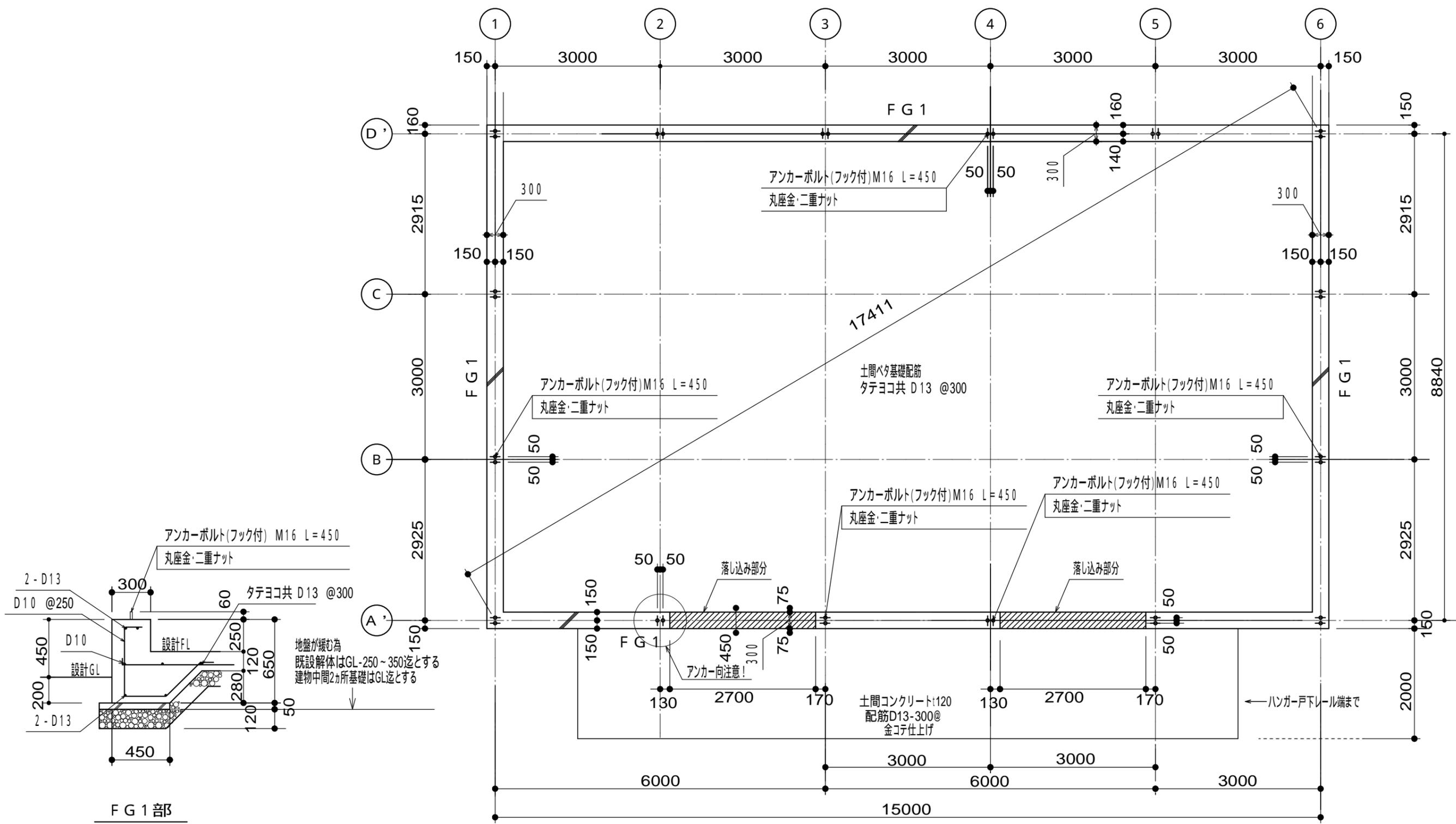


備考	

DATE	DRAW	CHECK
2023.02.08		

名称	玉城町防災倉庫新築工事設計図
図名	HKL5050 矩計図
縮尺	A3 1:30

図面番号	No. A-10
------	----------



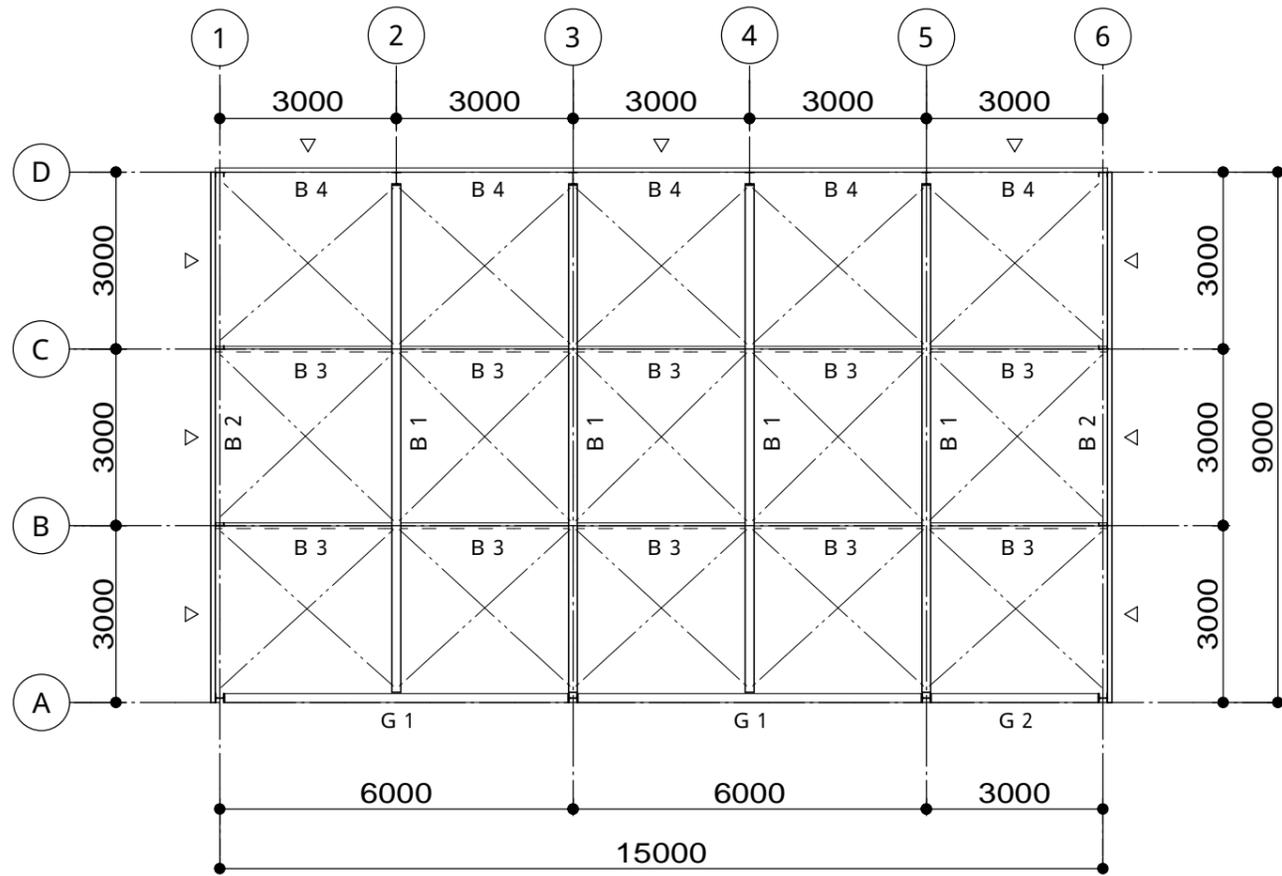
基礎詳細図 1 / 30

基礎伏図 1 / 70

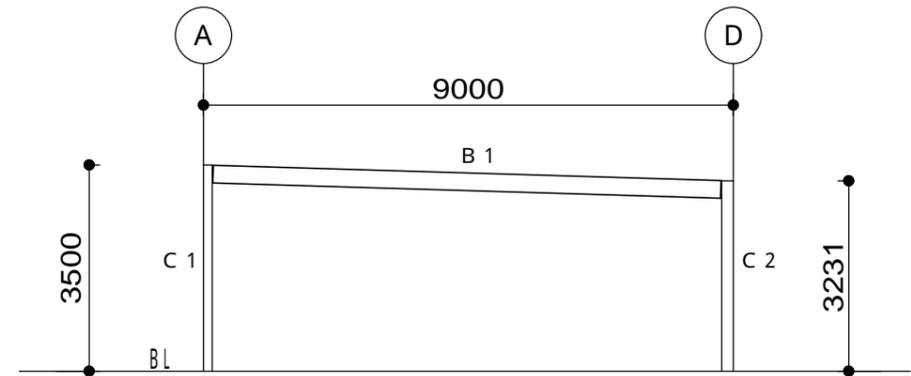
— 施工時のお願い —  
 この図面はアンカー芯を表示しています。  
 隣地境界線からの寸法には充分注意して下さい。

寸法公差 ± 2 mm

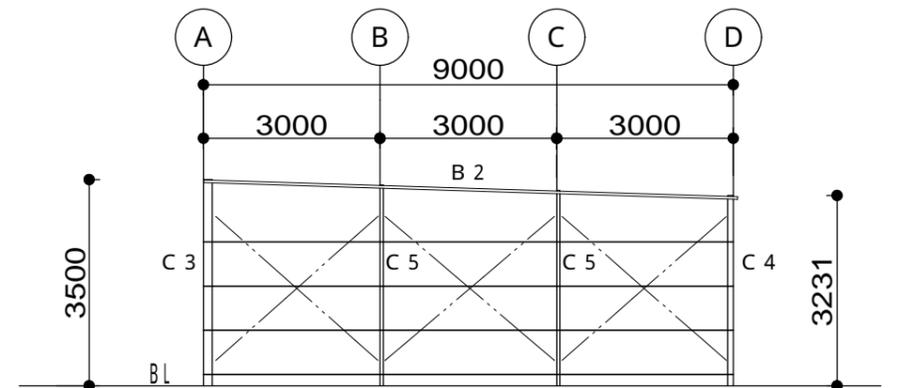
備考	一級建築士登録 第84137号 木村修一			名称	玉城町防災倉庫新築工事設計図		図面番号
	DATE	DRAW	CHECK	図名	HKL5050 基礎伏図・基礎詳細図	A3 1:70	No. A-11
	2023.02.08						



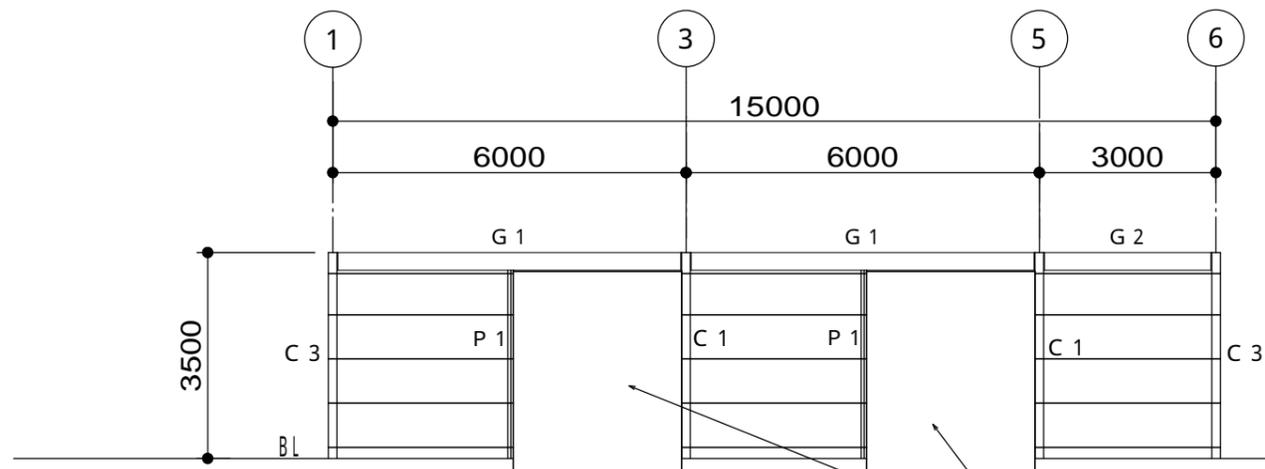
小屋伏図 印はブレース位置を示す。



3・5通 軸組図

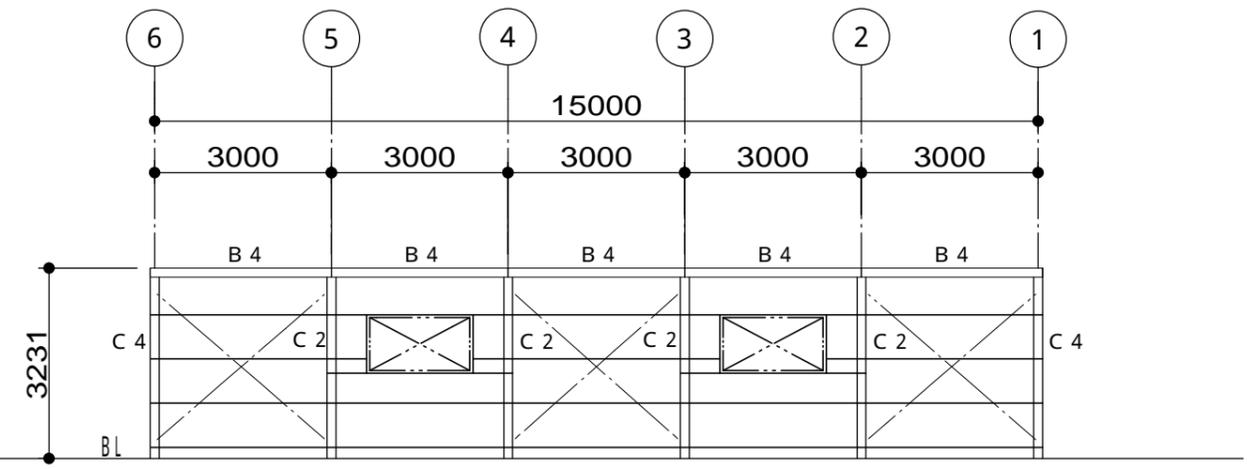


6通 軸組図



A通 軸組図

開口部補強材はハンガー戸納まり図参照

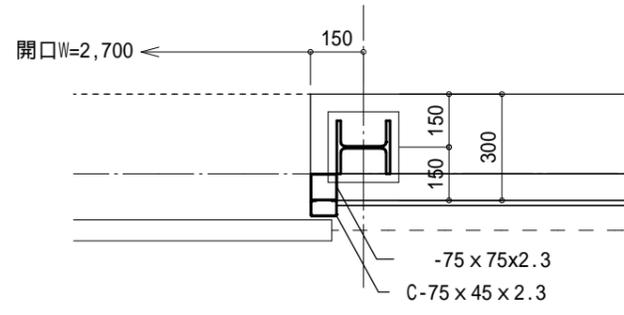


D通 軸組図

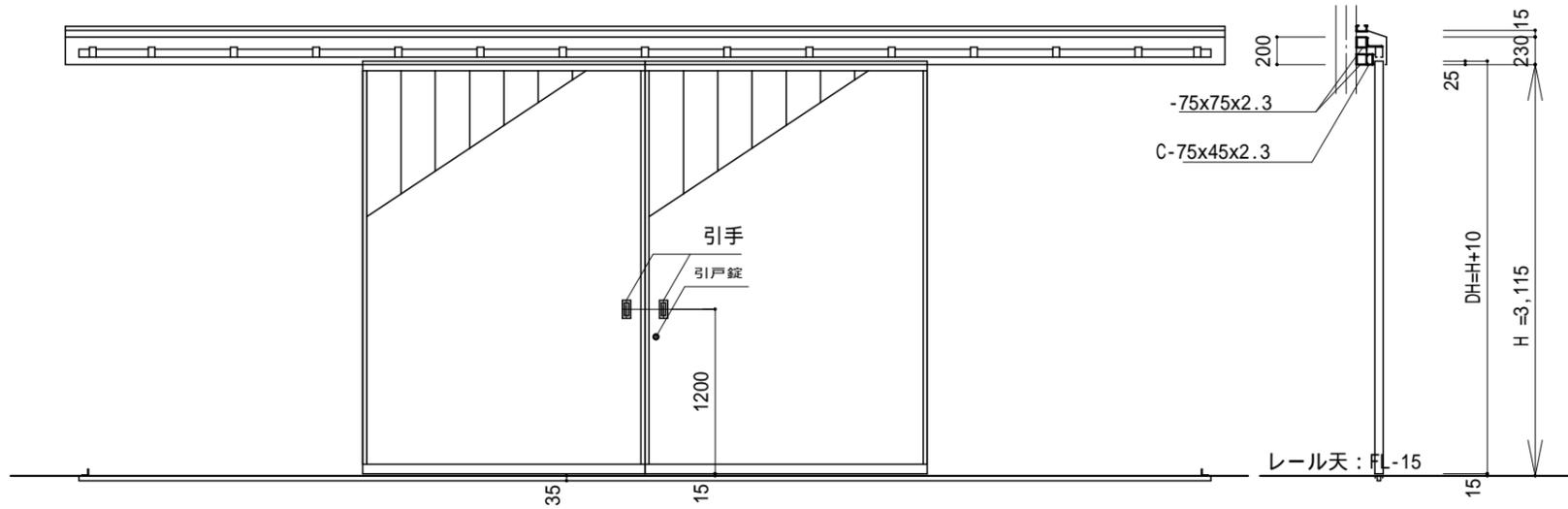
リスト

符号	メンバ -	符号	メンバ -	符号	メンバ -	符号	メンバ -
C 1	H - 150 × 150 × 7 × 10	C 5	□ - 4.5 × 150 × 54	B 3	┌ - 3.2 × 216 × 48 × 48	妻柱ブレース	1 - M12 ターンバックル締め
C 2	LH - 200 × 150 × 3.2 × 4.5	G1・G2	H - 300 × 150 × 6.5 × 9	B 4	□ - 3.2 × 150 × 75 × 30 × 25	桁柱ブレース	1 - M12 ターンバックル締め
C 3	H - 150 × 150 × 7 × 10	B 1	H - 300 × 150 × 6.5 × 9	胴縁	C - 75 × 45 × 15 × 1.6	小屋ブレース	1 - M10 ターンバックル締め
C 4	□ - 4.5 × 150 × 75	B 2	C - 75 × 45 × 15 × 2.3	P 1	- 100 × 50 × 2.3		

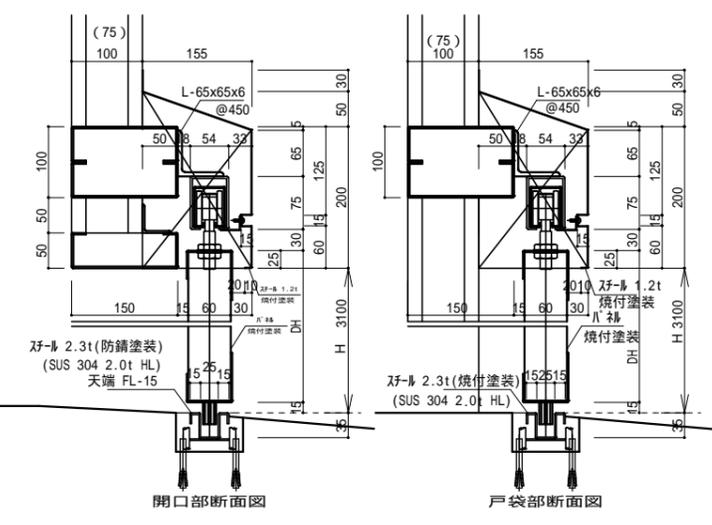
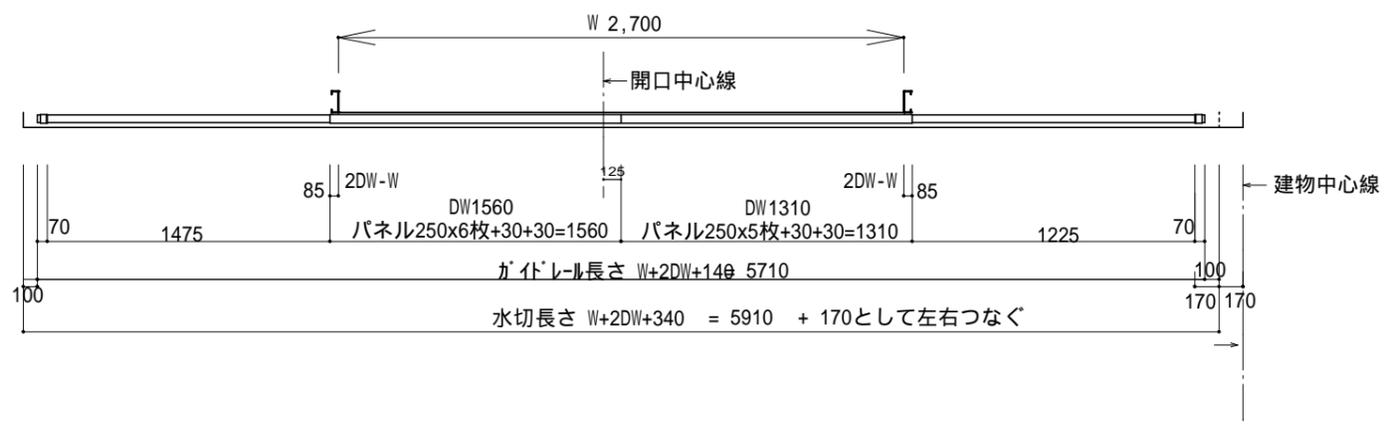
備考



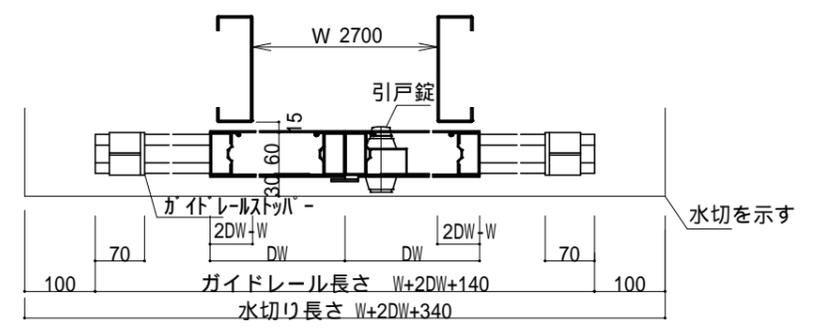
ハンガー戸開口詳細図 S=1/20



ハンガー戸立面図 平面図 S=1/50



ハンガー戸 断面参考図 S=1/10  
(施工図によること)

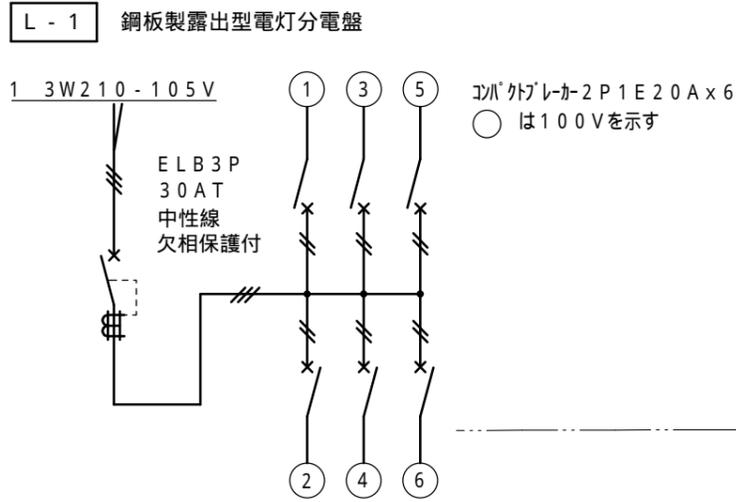


ハンガー戸 平面詳細図 S=1/10

備考	名称			玉城町防災倉庫新築工事設計図		図面番号
	DATE	DRAW	CHECK	図名	ハンガー戸納まり図	No. A-13
	2023.02.08					1:10 1:50



記号	名称	適用
	電灯分電盤	
	積算電力量計 (電力会社支給品)	
	埋込型スイッチ	1P15A
	埋込型スイッチ	NO表示付
	LED	直付け型
	LED	壁付け型
	埋込コンセント	2P15A 1口
	埋込接地極付コンセント	2P15A 2口
	壁付換気扇	(電気工事)
	接地極	10 x 1.0m打込み式 D種



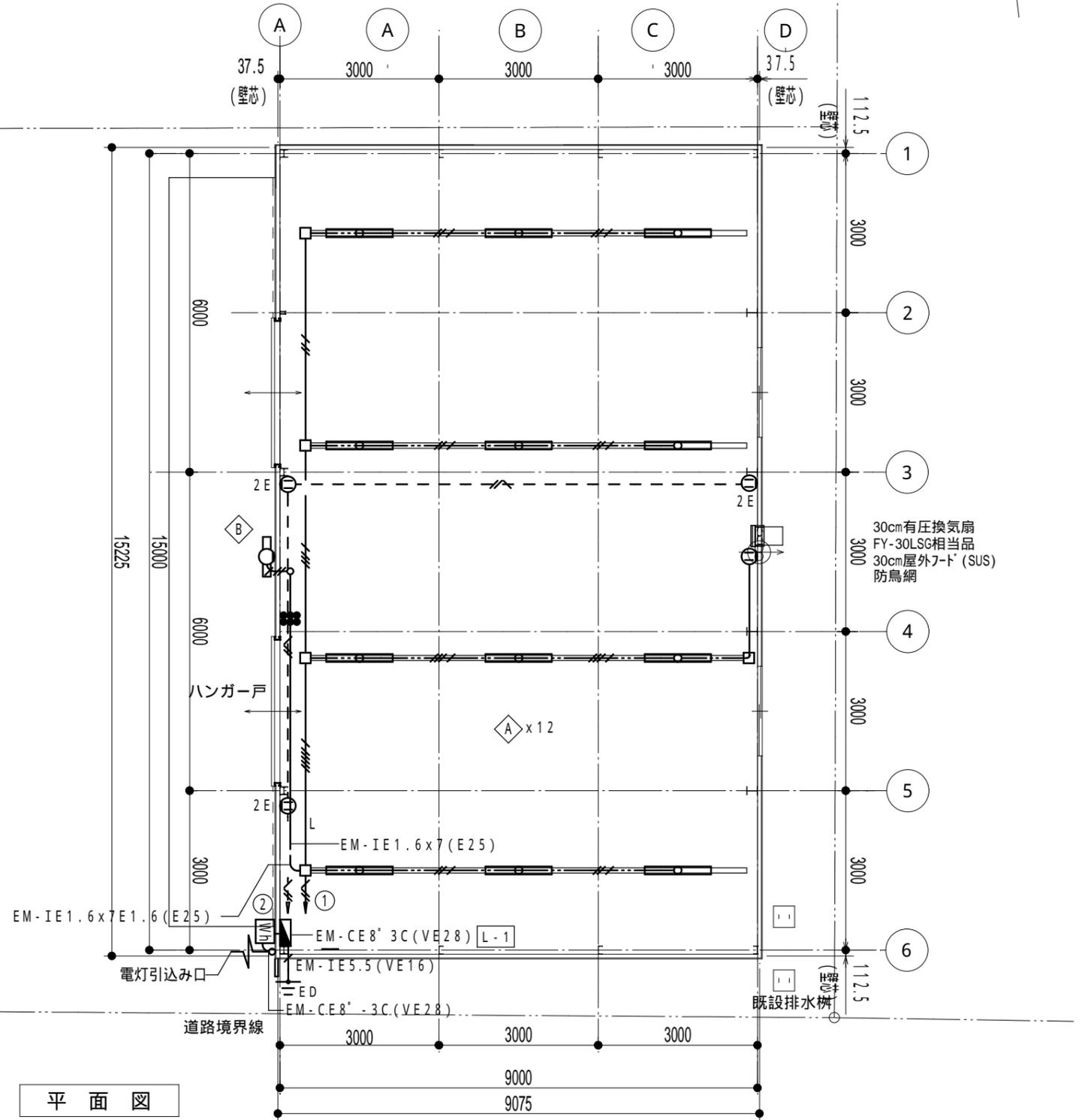
照明器具姿図

A	iDシリーズ直付型40形 iスタイル	B	LEDウォールライト 20形
参考型式 LSS1-4-30		参考型式 LBF3MP/RP-2-06	
一般タイプ、3200lmタイプ 消費電力20.6W、定格出力型、電圧100-242V 本体：鋼板(白色粉末塗装) ライトバー(カバー)：ポリカーボネート(乳白) 光源寿命40000時間(光束維持率85%) 昼白色(5000K)、Ra83 電源装置はライトバー側に内蔵		LED内蔵、電源ユニット内蔵 防湿型・防雨型 5000K、Ra83、光源寿命40000時間(光束維持率85%) 器具光束990lm、消費電力10W、電圧100-242V 本体：ステンレス、カバー：ポリカーボネート(乳白) 天井直付型・壁直付型、保護等級：IP23	

特記なき配管配線は下記による

電灯コンセント設備		
	EM-IE1.6x2	(E19)
	EM-IE1.6x2 E1.6	(E19)
	EM-IE1.6x3 E1.6	(E19)
	EM-IE1.6x4 E1.6	(E25)
	EM-IE1.6x5 E1.6	(E25)
	EM-IE2.0x2 E2.0	(E19)
	EM-IE2.0x2 E2.0	(PF16・E19)

- 露出配管配線
- 床打込み配管配線 打込みPF管 立上りE管
- 2種金属線び



平面図

備考

DATE	DRAW	CHECK	名称	図面番号
2022.12.20			防災倉庫新築工事設計図	
			図名	
			電灯設備図	
			A3 1:100	No. E-02

令和5年度	工 事 設 計 書				
工 事 名	玉城町防災倉庫新築工事				
施工場所	玉城町 佐田 地内		防災倉庫新築工事		
予 算 額	円		設計 令和5年4月14日		
設 計 額	円 (うち消費税等 円)				
工 事 費	円		設計 検算		
工 期	自 令和5年6月27日 至 令和5年11月30日	157日間	長		巾
工 事 の 概 要			変 更 理 由		
鉄骨造 平屋建 カクイチ製 HKL-5050型 建築工事、電気設備工事 一式					

# 内 訳 書

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	玉城町防災倉庫新築工事						
2	一 建築工事	HKL-5050型 入口ハンガー戸	1	式			
3	二 電気設備工事	換気扇含む	1	式			
4	三 機械設備工事		1	式			
5	直接工事費						
6							
7	四 共通仮設費		1	式			
8	純工事費						
9	五 現場管理費		1	式			
10	工事原価						
11	六 一般管理費等		1	式			
12	工事価格						
13	工事価格(千円止め)						
14	消費税等相当額						
15	設計額						
16							
17							
18							
19							

# 内 訳 書

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	二	建築工事					
2	a	本体工事	広スペースハウスHKL-5050型	1	式		
3	b	基礎工事		1	式		
4	c	開口部下地工事		1	式		
5	d	前壁セット工事		1	式		
6	e	アルミ窓セット工事		1	式		
7	f	換気扇下地セット工事		1	式		
8	g	雨樋セット工事		1	式		
9	h	土間コンクリート工事		1	式		
10	i	ハンガー戸及び雑工事	ハンガー戸焼付塗装仕上げ 防災倉庫文字2面	1	式		
11	j	重機代		1	式		
12	k	運搬費		1	式		
13							
14							
15							
16							
17							
18							
19		1-計					

# 内 訳 書

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	a	本体工事					
2		HKL-5050本体	1	棟			
3		本体組立費	1	棟			
4		外部足場損料	238	m <sup>2</sup>			
5		小 計					
6							
7							
8	b	基礎工事					
9		水盛遣方	135	m <sup>2</sup>			
10		建物周囲基礎	49	m			
11		小 計					
12							
13							
14	c	開口部下地工事					
15		下り壁付開口部下地	2	面			
16		下り壁付開口部下地工事費	2	面			
17		小 計					
18							
19							

# 内 訳 書

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	d	前壁セット工事					
2		B前壁セット	1	面			
3		組立費	1	面			
4		小 計					
5							
6							
7	e	アルミ窓セット工事					
8		アルミ窓16509	2	窓			ラフワイヤーガラス
9		同上取付費	2	窓			
10		小 計					
11							
12							
13	f	換気扇下地セット工事	1	式			
14							
15	g	雨樋セット工事					
16		雨樋セット	1	箇			2型 工事費共
17		雨樋セット	3	箇			中間 工事費共
18		小 計					
19							

# 内 訳 書

	名 称	摘 要	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
1	h	土間コンクリート工事					
2		土間コンクリート	土間厚120 Fc210 配筋タテヨコ共D13-300@	153	m <sup>2</sup>		
3							
4							
5	i	ハンガー戸及び雑工事					
6		引分けハンガー戸	W2700 x H 3100 焼付塗装	2	面		
7		防災倉庫文字		2	箇所		
8		小 計					
9							
10							
11	j	重機代					
12		レッカー代		2	台		
13		ポンプ車		2	台		
14		高所安全作業車		2	台		
15		重機回転		2	台		
16		小 計					
17							
18	k	運搬費		1	式		
19							

# 内 訳 書

名 称	材 料		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	材質	形 状 寸 法					
二. 電気設備工事							
a. 電灯設備			1	式			
二一計							

# 内 訳 書

名 称	材 料		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	材質	形 状 寸 法					
a. 電灯設備							
a		E19 露出	20	m			
b		E25 露出	10	m			
c		PF16 打込	18	m			
d		VE16 露出	3	m			
e		VE28 露出	3	m			
f		F30 露出	1	m			
g		EM-IE1.6 管内	217	m			
h		EM-IE2.0 管内	22	m			
i		EM-IE2.0 F管内	55	m			
j		EM-IE5.5 管内	3	m			
k		EM-CE8°-3C 管内	4	m			
2種金属線ひ		MM2-A	28	m			
位置ボックス類			1	式			
電灯分電盤		L-1 鋼板製露出型電灯分電盤	1	面			
照明器具 A		LSS1-4-30	12	個			
照明器具 B		LBF3MP/RP-2-06	1	個			

# 内 訳 書

名 称	材 料		数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
	材質	形 状 寸 法					
有圧換気扇 30cm		取付枠・フード(SUS)共	1	組			
埋込スイッチ 新金属プレート付			1	組			
埋込コンセント 新金属プレート付		1P15Ax5+PL15Ax1	1	組			
埋込コンセント 新金属プレート付			3	組			
接地極 打込み式		10φ1.0m 1連	1	か所			
a-計							

